

令和6年度第1回
龍ヶ崎市外郭団体連絡調整会議 次第

日 時：令和6年5月24日（金）
午前10時30分から
場 所：5階第1委員会室

1 開 会

2 議 題

（1）外郭団体の経営戦略プラン等に係る進行管理について

- ・まちづくり・文化財団（経営戦略プラン）
- ・社会福祉協議会（経営推進プラン）
- ・シルバー人材センター（中長期計画）

（2）その他

3 閉 会

(公財) 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

経営戦略プラン進行管理シート

(令和5年度実績)

目 次

文化・生涯学習課所管分	…	1 ~ 6
農業政策課所管分	…	7 ~ 15
企画課所管分	…	16 ~ 18

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	① 施設使用率の向上				
取組内容	大ホール使用率 74%、年間利用者数約 12 万人（策定基準年度）と、県内類似施設と比較しても高い数値を維持しており、今後においても使用率及び年間利用者数の維持・向上に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	使用率 70% 利用者数 40 千人	70% 120 千人	75% 120 千人	75% 120 千人	75% 120 千人
達成目標	---				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	大ホール使用率 75%以上 年間利用者数 120,000 人以上
目標達成に向けた取組内容など	<p>アフターコロナを見据えた会館運営を行い、利用者が安心して施設を利用できるよう工夫し大ホール使用率及び年間利用者数の向上に取り組む。</p> <p>(1) 感染症法上の位置づけの変更に伴い、コロナ禍の状況下で実施してきた施設利用等について見直しを図る。 →感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」へ移行されてからのリスク管理を、茨城県・龍ケ崎市の対応を注視し施設管理に活用する。 →全国公立文化施設協会及び近隣公共文化施設の利用状況を勘案する。</p> <p>(2) 当館の施設管理体制について最新の情報を的確に発信し、施設の安全性についてPRを強化する。 →独自のコロナのガイドラインに代わる施設運営指針等を利用者へ素早く発信する。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しが必要	貸館においてはコロナ禍以前の利用者が戻りつつある状況。今年度は小ホールの改修工事があったため、大ホール利用者が小ホールも併用して使用する利用者は回避するケースが見受けられた。			
具体の活動実績及び成果	アフターコロナを見据えた会館運営 → 全国公立文化協会が定めた「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を基に制定した当館ガイドラインも5月8日以降、感染症法上の位置づけ変更に伴い廃止とした。ただし、来館者向けでホームページ等で以下の内容の周知を推奨した。 ・発熱や体調不良時には来館や来場をお控えください。 ・施設内でのマスク着用は個人の判断となります。 ・施設内での咳エチケットや手洗いの励行を推奨します。など			
	→ ロビーに設置しているデジタルサイネージ等を活用して最新の情報を発信した。 ・ 公演等主催者に向けた対応 出演者、スタッフ等へ自主的な基本的感染対策 ・ 職員に向けた対応策 日々の体調管理及び窓口、接客時等のマスク着用の検討			
		大ホール使用率	年間利用者数	
	R4	70.7%	81,746 人	
	R5	72.3%	74,126 人	
目標到達度	目標未達成	到達度	— %	8 月末まで小ホール改修工事が実施され年間利用者数は前年比より減少したが、大ホール使用率は増加した。

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	② 自主事業における来場者数の増加				
取組内容	文化団体との協働による「文化の祭典」及び「文化芸術フェスティバル」などの市民参加・体験型事業及び、各世代をターゲットに様々なジャンルのコンサートやミュージカル、映画会等を開催する鑑賞・招聘型事業から構成の『自主事業』の来場者数の増加に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	指標 参加体験型事業来場者数 28 千人／鑑賞招聘型事業入場率 50%以上				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	鑑賞・招聘型事業の入場率 50%以上
目標達成に向けた取組内容など	<p>鑑賞・招聘型事業について12事業を開催し、来場者数の増加に努める。 (1) コン서트や映画等の入場率 50%以上</p> <p>市民参加・体験型事業を開催し、来場者数の増加に努める。 (1) 市民文化芸術フェスティバルの入場者数 20,000 人 (2) 龍ぼん祭の入場者数 2,000 人 (令和元年の開催以来4年ぶり開催予定)</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題											
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調	<input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	鑑賞・招聘事業においては各ジャンルから構成できるよう勘案しているが、出演者のツアー状況により選定が限られる。										
具体の活動実績及び成果	今年度は11事業の鑑賞・招聘事業を実施した。また市民等の要望に応えるため様々なジャンルから事業を選定している。											
		クラシック	映画 I	映画 II	夏休映画	NHK のど	福田こうへい	サーカス	ぬいぐるみM	ドラマチック	近藤真彦	F会映画
	入場率%	25.9	63.2	29.2	57.0	92.3	85.9	90.3	40.4	38.5	94.0	33.3
	→ 市民文化芸術フェスティバルは、一部事業(小中学校音楽祭)を除き開催することができた。龍ぼん祭は4年ぶりに開催し、3千人の来場者でにぎわった。											
	各 部 会	入 場 者 数		令和5年度		令和4年度						
			17,248		18,119							
	発表の部		3,319		3,331							
	展示の部		7,794		8,433							
	郷土作家展		1,676		1,402							
	映画・園絵、小中		4,459		4,953							
目標到達度	目標未達成	到達度	— %		鑑賞・招聘事業は出演者によるが目標を達成。フェスについては来場者が年々減少傾向にある。							

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	③ 鑑賞・招聘型事業の採算性向上				
取組内容	鑑賞・招聘型事業の開催にあたっては、採算が取れず、赤字となる事業があったことから、今後、採算性を考慮しながら、市民サービスに取り組む。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	調査	実施	精査	実施	
達成目標	---				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	チケット販売において確実な顧客を獲得する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>1 鑑賞・招聘型事業においてチケット販売の団体受付、また近隣市町村へパンフレット、チラシを配布、チケット委託販売を継続する。 (1) 「団体申込の案内」を会館ホームページで周知する。 (2) 取手市民会館、クラフトシビックホール（土浦市民会館）へチケット委託販売を行い、事業の採算性の向上を図る。</p> <p>2 コロナ禍により減少したコンサート等の来館者を取り戻すため、新しい生活様式に対応したサービスの在り方を検討する。 (1) 新たな情報発信媒体を調査し、次年度整備に向け検証する。 (2) 前年から継続してライブ配信に必要な環境整備を調査する。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	採算性のみを重視した鑑賞・招聘事業を実施すると、市民要望と乖離してしまう。地域柄、演歌系は地元で一定数のチケットを捌けるが売り上げは上がらない状況。			
具体の活動実績及び成果	<p>1 鑑賞・招聘型事業においてチケット販売の団体受付を行う。 → 「団体申込の案内」については、クラシックコンサートにおいて龍ヶ崎市音楽協会の協力を得て協会員に案内を行い、チケット販売を行った。40枚の販売実績。 また、近隣施設と連携し鑑賞・招聘事業における自主事業チケットを、取手市民会館、クラフトシビックホール（土浦市民会館）へ事業別に20枚程度、委託販売を行った。</p> <p>2 新しい生活様式に対応したサービスの在り方を検討 → コロナ禍においては、他の大規模なライブ会場などではライブ配信の需要が多かったが、現在においては、コロナ禍以前のように会場に直接出向いて鑑賞することになってきていることから、当館として新たにライブ配信事業を実施することは見直しが必要と考える。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	— %	団体申込の案内を行い、一定程度の顧客獲得ができた。

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	④ 市民文化活動の活性化				
取組内容	芸術作品の展示や鑑賞会など市民参加型事業を展開することで市民の文化芸術活動の活性化を図る				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	---				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	芸術・文化への意識醸成の一環として、市民参加型事業を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>市民、または市民団体の地域文化活動の向上を図るため、協働して文化芸術への意識醸成の一環として、展示や鑑賞及び体験教室などの事業を開催する。</p> <p>(1) 創造展 (2) ワークショップ (3) バンドやろうよ講習会 (4) 合唱講習会 (5) 美術館見学会 (6) お茶会&お琴演奏会 (7) 盆踊り講習会</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市民参加型事業を展開していく上で、各種団体からの意見として継承する人がいなくなることが今後の課題と言われている。				
具体の活動実績及び成果	<p>市民参加型事業の開催 () 前年</p> <p>→ 『創造展』クラフト展 令和6年3月13日(水)～17日(日) 入場者数/478人(241)</p> <p>→ 『ワークショップ』はじめての盆栽と山野草 令和5年9月10日(日) 参加者数/23人(30)</p> <p>→ 『バンドやろうよ講習会』 8月～2月 参加者数/8人 前年度はコロナ禍のため中止。</p> <p>→ 「合唱講習会」 8月～2月 参加者数/10人 前年度はコロナ禍のため中止。</p> <p>→ 『美術館見学会』 ホキ美術館 令和6年3月15日(金) 参加者数/39人(28)</p> <p>→ 『お茶会&お琴演奏会』 令和5年10月9日(月・祝) 入場者数/100人 前年度はコロナ禍のため中止。</p> <p>→ 『盆踊り講習会』 令和5年7月30日(日)・8月11日(金・祝) 参加者数/120人 前年度はコロナ禍のため中止。</p>				
目標到達度	<table border="1"> <tr> <td>目標達成</td> <td>到達度</td> <td>— %</td> <td>感染法上の位置づけが5類に移行されたことにより、各事業を実施することができた。</td> </tr> </table>	目標達成	到達度	— %	感染法上の位置づけが5類に移行されたことにより、各事業を実施することができた。
目標達成	到達度	— %	感染法上の位置づけが5類に移行されたことにより、各事業を実施することができた。		

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	⑤ アンケート調査の拡大				
取組内容	施設の使用について、アンケートから利用者満足度は90%を超えており、今後も維持・向上に努めるとともに、新たな調査対象及び調査内容によるアンケート調査を実施することで、利用者の新たなニーズなどの把握を行う。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討・試行	実施	精査	実施	
達成目標	---				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	新たな調査対象者からアンケート調査を実施することにより新たな意見を把握し、今後の事業選考の参考にする。
目標達成に向けた取組内容など	<p>1 新たな調査対象者へアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 貸館事業において、申請者（主催者）対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>(2) 鑑賞・招聘型事業において、チケット購入者対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>2 下記の事業でアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 文化芸術フェスティバル</p> <p>(2) 創造展</p> <p>(3) 盆踊り講習会</p> <p>(4) ワークショップ</p> <p>(5) 美術館見学会</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題										
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	アンケート調査を継続・検証し、寄せられた意見は会館運営また鑑賞・招聘事業の選定に活用していく。										
具体の活動実績及び成果	<p>1 新たな調査対象者へアンケート調査</p> <p>→ 貸館事業で、年間定例的に借りている団体、学校、企業へ施設使用についてアンケートを実施した。意見として、減免申請の手続きがwebでできるとよい。また施設を選ぶ際の重要視することはという問いに、立地と駐車場が十分にあることなどの意見が多数あった。</p> <p>→ 自主事業コンサートにおいて、アンケートを実施した。回収率は29%。コンサートにおけるアンケートの実施の難しさを感じた。</p>										
	<p>2 下記事業においてアンケート調査を実施 数字はアンケート回答数 () は前年度</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>文化芸術フェスティバル</td> <td>1,077 (1,631)</td> <td>創造展</td> <td>69 (62)</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>※14 (30)</td> <td>美術館見学会</td> <td>※39 (28)</td> </tr> </table> <p>※参加者よりアンケート結果から利用者満足度は90%以上を占めている。</p>				文化芸術フェスティバル	1,077 (1,631)	創造展	69 (62)	ワークショップ	※14 (30)	美術館見学会
文化芸術フェスティバル	1,077 (1,631)	創造展	69 (62)								
ワークショップ	※14 (30)	美術館見学会	※39 (28)								
目標到達度	目標達成	到達度	— %	貸館、自主事業、また参加型事業においてアンケート調査を実施することができた。							

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>				
取組項目	⑥ イベント時の混雑緩和に向けた対応				
取組内容	利用者アンケート調査による「不満な点」については、交通手段や駐車場不足・混雑があげられており、これら課題への対応に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討・試行	精査	実施		
達成目標	---				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	令和元年度 完了
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	① 関係機関と連携した農業振興事業の新たな支援策（農地中間管理事業）				
取組内容	地域農業の担い手が効率的に利用できるよう農地の集積・集約化を促進することにより、地域農業の振興及び荒廃農地の拡大解消に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	1地区以上 集積・集約	1地区以上	1地区以上	1地区以上	1地区以上
達成目標	農地中間管理事業について、5年間で5地区以上取り組む				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	地域集積協力金の対象となる地区を1地区以上設定する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>機構集積協力金の交付要件精査及び各種支援策について、関係機関（農地中間管理機構、県南農林事務所、市農業政策課、市農業委員会）と調整・協議を行い、事業を実施する地区を選定、地元説明会の実施、農地の出し手と担い手のマッチングにより、担い手への集積・集約を促進する。</p> <p>(1) 地区の選定 (2) 地元説明会の開催 (3) マッチング（農地の出し手と担い手の仲介）</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題					
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		農地中間管理事業の窓口として、農地の貸付け希望者と担い手のマッチングし事業を推進した。今年度は大宮地区において、農地の集積・集約を促進するための農地集約型大規模水田経営体育成加速化事業が大幅に進捗した影響もあり、新規地区として5地区を設定することができた。					
具体の活動実績及び成果	農地中間管理事業の窓口として、農地中間管理事業の支援措置である「地域集積協力金」を活用し、下記地区で担い手への集積を推進した。なお、新規地区として下記の5地区が本年度機構の活用率（集積率）に該当した。						
	区分	地区名	地域面積 (A)	既存の貸付面積 (B)	本年度貸付面積 (C)	貸付総面積 (D)	機構活用率 (D/A)
	既存	川原代二区	90.8ha	31.26ha	9.15ha	40.41ha	44.5%
	新規	谷道	87.0ha	11.96ha	21.8ha	33.76ha	38.8%
	//	宮淵二区	60.5ha	12.85ha	3.63ha	16.48ha	27.2%
	//	佐沼一区	133.4ha	14.69ha	28.05ha	42.74ha	32.0%
	//	大徳二区	35.9ha	5.01ha	8.51ha	13.52ha	37.7%
	//	川原代一区	61.3ha	9.54ha	12.85ha	22.39ha	36.5%
※機構の活用率 = $\frac{\text{機構への貸付総面積} + \text{機構の農作業委託総面積}}{\text{地域の農地面積}}$							
目標到達度	目標達成	到達度	100 %	目標1地区以上をクリア			

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	② 農産物などを活用した地域の活性化（たつのごマルシェ）				
取組内容	定期的に「たつのごマルシェ」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し、地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供及び生産者とタイアップした事業の展開に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	出店アプローチ				
	24 店舗以上確保	25 店舗以上確保		26 店舗以上確保	
達成目標	出店者数月平均 26 店舗以上確保				

1 令和5年度の実施内容と達成目標

達成目標	「たつのごマルシェ」の継続的な出店及び新規出店による平均 26 店舗を確保
目標達成に向けた取組内容など	<p>目標達成に向け、次の項目について取り組む</p> <p>(1) 出店者数を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ①潜在的な出店希望者の掘り起し ②物産部会・生産者へのアプローチ ③たつのご産直市場出荷者へのアプローチ ④近隣市町村の農産物生産者等へのアプローチ <p>(2) PR 活動の強化（活性化）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市広報紙・財団 SNS・チラシ新聞折込み等による PR ②お楽しみイベントの検討 <p>(3) アンケートによる来場者意向調査</p>

2 令和5年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題													
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	新たな出店者の掘り起しにより、農業部門で新規出店者数が 2 店舗、ワークショップ部門で 3 店舗を確保するが、目標の 26 店舗には未達。繁忙期や品薄時期、人員削減による人手不足などでの不参加が課題である。													
具体的な活動実績及び成果	(1) 出店者数の確保 新規出店 農業部門：2、ワークショップ部門：3（メダカすくいなど）													
	(2) PR 活動 市広報紙、市HPへ掲載、財団 SNS で情報発信、新聞折込み 17,600 部など													
	(3) アンケートによる来場者意向調査：未実施													
	【出店者数実績】 平均で 20.7 店舗であり、令和 5 年度目標である平均 26 店舗には未達													
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
	出店数	20	17	22	19	—	雨天	21	20	21	22	21	24	20.7
	来場者数	450	300	350	350	—	中止	450	350	450	750	700	350	450
目標到達度	目標未達成	到達度	79.6 %	目標の 26 店舗に対し、20.7 店舗										

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	② 農産物などを活用した地域の活性化（収穫体験）				
取組内容	消費者向けに「収穫体験」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	調査・研究	試行	精査・実施		
達成目標	5年間で15件以上の収穫体験事業を実施する。				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	昨年度の収穫体験9事業について継続実施
目標達成に向けた取組内容など	<p>収穫体験事業を継続実施するため次の項目について取り組む。</p> <p>(1) 引き続き、生産農家の協力を得る (2) 他施設における同事業の調査・研究 (3) 企画書の作成</p> <p>①前回の内容について精査・改善 ②日程等の設定（講師・施設の利用状況等） ③経費等による、参加費の設定 ④参加人数の設定 ⑤使用器具・道具、準備品など検討 ⑥募集方法等 ⑦駐車場の確保（畑までの距離・距離があるなら、移動手段の確保） ⑧トイレの設置 ※過去の実績から⑦⑧が重要</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題									
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		前年度に引き続き生産農家の協力が得られ、9事業の収穫体験を実施することができた。									
具体の活動実績及び成果	屋外イベントである収穫体験を充実させた結果、下記の9事業を実施。どの収穫体験事業も参加者から好評であった。										
	○収穫体験事業（実績）										
	No.	R1	R2	R3	R4	R5	農産物	月	会場	生産者	参加者
	1			サ	サ	○	ミニ白菜（サツマ）	10	収穫祭	財団職員	—
	2	※		○	○	○	じゃがいも	6	板橋町	生産農家	20組62人
	3				新	○	ブルーベリー	7	貝原塚町	//	13組29人
	4	○	※	※	○	○	レンコン	10	大徳町	//	11組34人
	5	○	○	○	○	○	落花生	10	板橋町	//	延べ65組151人
	6			○	○	○	サツマイモ	10	板橋町	//	
	7	※	○	○	○	○	大根	10	板橋町	R4から生産農家	
8			新	○	○	人参	12	板橋町	生産農家	21組63人	
9		新	○	○	○	長ネギ	1	大徳町	//	17組58人	
4年間で21事業実施。 新：新企画 ○：実施 ※：雨天など中止											
目標到達度		目標達成	到達度	100% 収穫体験9事業を継続実施							

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	③ 既存事業の改善・見直し（苗計画生産販売）				
取組内容	「野菜・花苗の生産販売」について、見直しと改善に努める				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	価格見直し	調査・研究			72%達成
達成目標	過去3年間の平均と比較した収支比率を5.3%アップし、72%へ経営改善する。				

1 令和5年度を取組内容と達成目標

達成目標	生産コストアップが厳しい状況であり、令和5年度の収支比率（収入÷経費）72%に向けた経営改善を65%と修正する。												
目標達成に向けた取組内容など	販売金額アップに向けた取り組みによる収支比率の改善 (1) 販売金額アップに向けた取り組み ①実績を基に売上げ状況の分析 ②顧客ニーズを捉え苗の生産計画を実施 ③市場（ホームセンター等）による顧客ニーズ調査 ④財団 SNS・広報紙によるPR強化 ⑤外販による売上確保とPR ⑥公共施設（学校）の早期予約 (2) 生産コストの改善 ①品種の絞り込み ②消耗・原材料の購入品などの見直し												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度目標</th> <th>(令和4年度実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売金額(A)</td> <td>5,525千円</td> <td>(4,740千円)</td> </tr> <tr> <td>経費(B)</td> <td>8,500千円</td> <td>(8,447千円)</td> </tr> <tr> <td>収支比率</td> <td>65%</td> <td>(56.1%)</td> </tr> </tbody> </table> ※収支比率(A) / (B)		令和5年度目標	(令和4年度実績)	販売金額(A)	5,525千円	(4,740千円)	経費(B)	8,500千円	(8,447千円)	収支比率	65%
	令和5年度目標	(令和4年度実績)											
販売金額(A)	5,525千円	(4,740千円)											
経費(B)	8,500千円	(8,447千円)											
収支比率	65%	(56.1%)											

2 令和5年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題												
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しが必要	年々減少傾向にあった販売収入実績を受けて収支改善に取り組んできたが、大幅な改善が見込めず、市において、本事業の見直しが図られ、事業廃止の決定がなされた。												
具体の活動実績及び成果	野菜・花苗生産販売事業の収支率改善に向けた取り組み ① 花苗・野菜苗の価格見直しと売れ筋の調査。市場（ホームセンター等）調査 ② コンパニオンプランツ植物※の提案販売（ニラ、バジル、小ネギ） ③ 市内ボランティア活動団体へのPR、事前予約の実施 ④ 市外への配達実施。 ⑤ 生産コストの改善（ポリポットの再利用など） 【成果】ホームセンターの価格や公共施設・ボランティア団体の受注減少により、目標販売金額に未達であったが、消耗品・燃料費など生産コストの削減と次年度以降の生産に係るコスト減により収支比率が64.5%であったが目標値65%には未達であった。												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売金額(A)</td> <td>4,795千円</td> <td>(5,525千円)</td> </tr> <tr> <td>経費(B)</td> <td>7,433千円</td> <td>(8,500千円)</td> </tr> <tr> <td>収支比率(A) / (B)</td> <td>64.5%</td> <td>(65%)</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	(目標)	販売金額(A)	4,795千円	(5,525千円)	経費(B)	7,433千円	(8,500千円)	収支比率(A) / (B)	64.5%
	令和5年度	(目標)											
販売金額(A)	4,795千円	(5,525千円)											
経費(B)	7,433千円	(8,500千円)											
収支比率(A) / (B)	64.5%	(65%)											
目標到達度	目標未達成	到達度 99 % 収支比率目標値65%に対し64.5%と未達											

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	③ 既存事業の改善・見直し（体験型カルチャー教室）				
取組内容	「カルチャー教室」の事業継続と、人気の薄い事業の見直しと改善に努める				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・研究				3件見直し改善
達成目標	既存「カルチャー教室」3教室の内容を見直し改善				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2 類相当」から「5 類」へ移行に伴い、「カルチャー教室」3 教室を企画する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>「カルチャー教室」を開講するにあたり、満足度レベルアップを図るため、次の項目について取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ①過去のアンケート調査内容精査 ②講師の選定 ③同施設の調査・研究 ④PR 強化による参加者増

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	水稻農家の協力を得て、お米の魅力を伝える教室を3 教室開講することができた。			
具体の活動実績及び成果	○お米の魅力を伝える教室を下記のとおり実施。			
	教室名	開催数	参加者	
	米粉ピザ教室	2 回（5 月、12 月）	計 9 組	
	デコ巻き寿司教室	2 回（7 月、1 月）	計 10 組	
	米粉カップケーキ教室	2 回（9 月、3 月）	計 7 組	
	○アンケート集計結果：（回答 26 組）			
	かなり満足	満足	少し不満	不満
米粉ピザ教室	78%	11%	11%	—
デコ巻き寿司教室	60%	40%	—	—
米粉カップケーキ教室	86%	14%	—	—
計	73%	23%	4%	—
【成果】お米の魅力を伝える教室として3 教室を実施することができた。なお、アンケートによる満足度調査は96%と好結果であった。				
目標到達度	目標達成	到達度	100 %	目標の3 教室を実施。

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	④ 施設利用者の満足度把握				
取組内容	施設利用者の満足度を調査し、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施				→
達成目標	利用者満足度 90%以上確保				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	アンケート調査を実施し、レンタルファーム利用者の満足度 90%以上確保する。
目標達成に向けた取組内容など	レンタルファーム利用者の満足度 90%以上を確保するため、次の項目について取り組む。 (1) 家庭菜園講座などの実施 (2) 既存農機具の把握及び補充 (3) 定期的な草刈り作業の実施 (4) アンケート結果の対応

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	レンタルファーム利用者のサービス向上・スキルアップとして、家庭菜園講座や稲ワラ拾い体験を実施、アンケート調査結果に対応した。				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果	(1) 利用者へのサービス向上・スキルアップのため、家庭菜園講座を実施。 ・秋の家庭菜園講座(9月) ・春の野菜の栽培指導(3月) (2) 利用者へのサービス向上のため、R2より「稲ワラ拾い体験」を実施。 30名(豊作村25人、龍ヶ岡5人)が参加し、参加者から好評であった。 (3) 利用者の意見の反映⇒散水栓1ヶ所増設、農具類の補充など (4) アンケート結果(満足度の把握)				
	回答区画数	かなり満足	満足	少し不満	不満
レンタルファーム利用者	95	27%	64%	6%	2%
(前年度実績)	(117)	(29%)	(63%)	(8%)	(-)
	【成果】満足度 91% (前年度 92%) と達成目標である満足度 90%以上を確保することができた。				
目標到達度	目標達成	到達度	100 %	目標「満足度」90%以上をクリア	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	① サービス向上による利用者満足度の向上				
取組内容	サービス向上に努めることにより、施設利用者の満足度向上を図り、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善
達成目標	利用者満足度80%以上の維持				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	アンケート調査を継続し、来館者のニーズを広く把握するため、目標回収枚数を600枚以上に定め、利用者満足度80%以上を維持する。 参考：前年度アンケート回収枚数：388枚 集計結果 ①日帰り入館者：満足度90% ②宿泊者：96% ③食事処利用者：91%
目標達成に向けた取組内容など	1. アンケート回収枚数アップ 2. 指摘事項・クレームの伝達、スタッフの意識共有 3. 職員向け「接客・接客サービス研修」の実施 4. 回数券ボーナスキャンペーン、スタンプ2～3倍デーの実施 5. 日替わり湯、湯ったり館へ行こう！、抽選会等のイベント継続

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題																																								
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	満足度は、目標達成。アンケート回収についても、抽選で特典を付す企画を実施し、目標回収枚数を上回ることができた。なお、意見については、休館を惜しむ声が多く聞かれた。																																								
具体の活動実績及び成果	1. アンケート回答数増加と意見収集を目的に、アンケート回答者の中から毎月抽選で10名に優待券を贈呈する企画を実施し、アンケート回収枚数871件を成した。 ・5年度アンケート結果（件数：日帰り773件、宿泊65件、飲食33件）																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">日帰り</th> <th colspan="2">宿泊</th> <th colspan="2">飲食</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足・やや満足</td> <td>1,907</td> <td>95%</td> <td>184</td> <td>97%</td> <td>68</td> <td>93%</td> <td>2,159</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>不満・やや不満</td> <td>110</td> <td>5%</td> <td>5</td> <td>3%</td> <td>5</td> <td>7%</td> <td>120</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,017</td> <td></td> <td>189</td> <td></td> <td>73</td> <td></td> <td>2,279</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	日帰り		宿泊		飲食		合計		満足・やや満足	1,907	95%	184	97%	68	93%	2,159	95%	不満・やや不満	110	5%	5	3%	5	7%	120	5%	合計	2,017		189		73		2,279	
	区分	日帰り		宿泊		飲食		合計																																	
満足・やや満足	1,907	95%	184	97%	68	93%	2,159	95%																																	
不満・やや不満	110	5%	5	3%	5	7%	120	5%																																	
合計	2,017		189		73		2,279																																		
2. アンケートの要望・指摘で対処できるものは、すぐにスタッフに伝達、改善をした。また、9月以降の要望については、次年度からの休館の回避や早期の開館を望むものが多かった。 3. 湯ったり館の指定管理終了に伴い、年度末頃に開催予定の職員向け「接客・接客サービス研修」は実施を見送った。 4. 回数券販促キャンペーン（11枚+1枚）を7月に20日間実施し、551件を販売した。また、毎週水曜日及び2月に13日間、スタンプ2倍を実施し、来館を促進した。 5. 季節に合わせた日替わり湯を毎月4日間（4種）薬湯風呂で実施した。「湯ったり館へ行こう」は、22回、延べ235人来館。お正月イベントは、紅白丸餅を700セット配布した。																																									
目標到達度	目標達成	到達度	100%	日々の接客、集客イベント等を併せて効果があった。																																					

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	② 効率的な施設運営と公共施設としての平等性の確保				
取組内容	公共施設としての役割を担い、安心・安全を提供する施設として、サービスの向上・快適空間の創造に努め、地域の活性化を図りながら設立目的に沿った事業展開が必要であり、同時に公益性と収益性のバランスを踏まえながら施設運営に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	自主事業収入5年間で57,278,000円以上				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	自主事業収入 7,105 千円以上
目標達成に向けた取組内容など	(1) 自主事業収入増 ①入浴具グッズ販売の拡充 ②体験教室の参加者数増 ③飲食部門及びボディーケア部門の販促キャンペーン実施による売上手数料増 (2) 周辺環境の活用 ①周辺の自然、四季情報など含めた館のPR ②サイクリング・ウォーキングコースの周知・PR (3) 地域の連携・活性化 少年少女サッカー大会の開催

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	入館者等回復傾向となっており、5年度目標は達成したが、コロナ禍以前の売上には至らず、5年間の目標は達成出来なかった。			
具体の活動実績及び成果	(1) 自主事業収入増 (単位：千円)			
		令和4年度	令和5年度	前年度比
	事業収入(出店者手数料等)	3,936	5,522	1,586
	自販機(売上手数料)	1,723	2,279	556
	計	5,659	7,801	2,142
入浴具販売及び出店業者の売上手数料等の事業収入は、前年比では増加となりつつも、コロナ禍以前の売上には至らなかった。 体験教室についても、参加者数は前年と同様であった。 各教室参加人数 寄せ植え教室 4回 59人(47人) 押し花教室 2回 7人(15人) 折り紙教室 3回 26人(25人) ()は前年実績				
(2) 周辺環境の活用 サイクリングコースとして、湯ったり館周回コース及び霞ヶ浦や利根川のサイクリングロードにつながるコース地図をホームページに掲載した。				
(3) 地域交流事業として、少年少女サッカー大会「湯ったり館カップ」を5月に2日間開催した。低学年の部 10チーム、高学年の部 10チームが参加した。				
目標到達度	目標達成	到達度	100 % 自主事業収入については、年度目標は達成できた。	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	③ 宿泊施設の利用促進				
取組内容	近年の社会情勢の変化及び、市内に類似施設の進出により、入館者は減少傾向にあるものの宿泊施設の利用を促進することで、新たな利用者の確保に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施
達成目標	入館者数5年間で884,000人以上、(うち宿泊者数5年間で17,662人以上)				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	入館者数をコロナ禍以前と同水準まで戻す。目標：159,120人(340日営業) ※参考 コロナ禍以前(令和元年度)日平均：468人 令和4年度日平均：415人
目標達成に向けた取組内容など	1. 入館者数の増員を目指したイベント事業の拡充 2. 宿泊者数の増員を目指した事業の拡充

2 令和5年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	入館者については、コロナ禍以前と同水準に回復し、令和5年度目標は達成したが、5年間の目標については達成できなかった。				
具体の活動実績及び成果	1. 入館者数の増員を目指したイベント事業 七夕イベント・・・笹竹を設置し、お客様が短冊を吊るす 回数券ボーナスキャンペーン・・・期間中回数券購入者に優待券1枚進呈 スタンプダブルプレゼント・・・期間中入館者に湯ったり館カードへスタンプを2個押印 正月イベント・・・入館者先着700人へ紅白餅配布 ふろの日・・・5月26日に入館料半額 くじ引き抽選会・・・4月29日に先着500人を対象にくじ引き抽選会を実施 2. 宿泊者数の増員を目指した事業 宿泊者の約半数が、運動広場を利用する合宿での宿泊であり、運動広場について、職員による徹底した芝の管理を行った。宿泊者数は、コロナ禍以前までは回復できなかった。 令和5年度の入館者数は、166,682人で、宿泊者数は2,526人であった。入館者数について、5年間の目標は達成できなかったが、令和5年度の目標であるコロナ禍以前の水準に戻すことはできた。				
目標到達度	<table border="1"> <tr> <td>目標達成</td> <td>到達度</td> <td>100%</td> <td>令和5年度の入館者目標は達成できた。</td> </tr> </table>	目標達成	到達度	100%	令和5年度の入館者目標は達成できた。
目標達成	到達度	100%	令和5年度の入館者目標は達成できた。		

戦略目標		2 収益事業の拡充				
取組項目	取組内容	駐車場事業収入の増加、月極駐車場利用率の向上、時間貸し駐車場利用台数の増加				
	取組内容	駐車場事業及び財団所有地の処分など、自主財源の拡充と安定した財政基盤の確保に努め、収益事業の増収、また新たな収益事業の展開に努める。				
	年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		調査・実施				
達成目標	—					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	駐車場事業収入 12,300 千円以上 月極駐車場利用率 90%以上 時間貸し駐車場利用台数 5,000 台以上
目標達成に向けた取組内容など	1 駐車場事業収益の増収に向けた取り組み (1) 駐車場ごとに使用目的（通勤通学・近隣住民）が異なるため、駐車場別にチラシを作成し新聞折り込みを依頼するなど収入及び利用率向上に努める。 (2) 除草等の徹底を図り各駐車場の環境美化に努め、のぼり旗を設置し龍ヶ崎市駅利用者への周知を促進していく。 (3) 収益事業で増収を見込める佐貫南駐車場の月極及び一時利用者の増加を図るため、月極利用者募集ののぼりの設置、また一時利用回数券の売り上げ促進を図り、収益増を図る。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題														
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	テレワーク及びリモート授業からコロナ禍以前に戻りつつあり通勤・通学の利用者が増加してきている。														
具体の活動実績及び成果	1 駐車場事業収益の増収に向けた新たな取り組み →市内及び稲敷市・河内町の一部にも募集広告チラシを配布し新規契約者の獲得を図った。 →コロナ禍による収益の減少に対し、除草委託費を軽減するため防草シートを張り費用削減に努めた。 →佐貫南口駐車場の一時利用については回復傾向がみられる。														
															
															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>駐車場事業収入</th> <th>月極駐車場利用率</th> <th>時間貸し駐車場利用台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>12,300 千円以上</td> <td>90%以上</td> <td>5,000 台以上</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11,322,273 円</td> <td>73.2%</td> <td>6,937 台</td> </tr> </tbody> </table>		駐車場事業収入	月極駐車場利用率	時間貸し駐車場利用台数	目標値	12,300 千円以上	90%以上	5,000 台以上	実績値	11,322,273 円	73.2%	6,937 台		
	駐車場事業収入	月極駐車場利用率	時間貸し駐車場利用台数												
目標値	12,300 千円以上	90%以上	5,000 台以上												
実績値	11,322,273 円	73.2%	6,937 台												
目標到達度	目標未達成	到達度	— %	月極契約者及び一時利用者も増加傾向にある。											

戦略目標	3 情報発信の推進と財団知名度・満足度の強化				
取組項目	ホームページ等を活用した情報発信、広報戦略の充実、財団知名度・満足度の強化				
取組内容	4つの公共施設の管理運営を行っており、施設ごとにホームページを開設しPRの強化に努めている。また事業実施の内容については、地域情報紙、又SNS等を活用しながら広く情報発信しているが、その重要性は年々高まっており、より早く、より正確に、より分かりやすく情報を提供することに努めることで、財団の知名度UPにつなげる。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	ホームページ年間閲覧数 1,500 件増、情報誌年間掲載数 9 件増、フォロワー数増 (facebook180 件、X (旧：ツイッター) 180 件)				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	ホームページ閲覧 37,000 件、地域情報誌掲載 42 件、facebook フォロワー560 人、X (旧：ツイッター) フォロワー570 人
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 1 魅力ある情報提供のためのホームページの充実 2 既利用以外のSNS等の導入及び龍ヶ崎市との連携による情報発信の拡充 3 イベント情報以外の施設情報の発信による情報提供の拡充 4 ウェブアクセシビリティ及びスマートフォンからのアクセスを踏まえたホームページの対応

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	地域情報誌への掲載数は目標に至らなかったが、財団のSNS発信に加え、登録者の多い市のSNSからの誘導により、財団ホームページの閲覧件数の増加に繋がった。また、モバイルを利用したアクセスの割合が増加しており、モバイル向けの最適化を進める。			
具体の活動実績及び成果	1 イベント情報等の発信について、市のメールやLINEとの連携による、ホームページ等への誘導により閲覧者数が増加した。 2 新たなSNSの利用開始には至らなかったが、現在利用中のSNSについては、イベント情報以外に、施設の現況等の情報発信により、フォロワー数の増加に繋がった。 3 市広報誌への掲載による情報発信は行ったが、地域情報誌への掲載は目標に至らなかった。			
		目標値	令和5年度実績	達成度
	ホームページ閲覧件数	37,000 件	78,058 件	100%
	地域情報誌掲載件数	42 件	7 件	17%
	Facebook フォロワー数	560 人	715 人	100%
X (旧：ツイッター) フォロワー数	570 人	682 人	100%	
目標到達度	目標未達成	到達度	79 %	地域情報誌への掲載が目標に至らなかったが、媒体自体が縮小している。

戦略目標	4 人材育成の強化による職員スキルの向上				
取組項目	職員スキル向上のため研修事業の充実、人事評価制度による職員の人材育成強化、有能な人材の確保				
取組内容	良質なサービスを提供するために、組織としての総合力を高めるとともに、個々の職員の専門的な技術や知識などのスキルアップに努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	職員研修受講者数 24 人増、職員一人当たり平均時間外勤務 7 時間減（年間）				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	職員研修受講者数 86 人以上、職員 1 人あたり平均時間外勤務 55 時間以内
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 1 web セミナー等を含めた、各種セミナーの開催情報の収集、受講 2 職員のスキル向上に有効な内部研修の検討と実施 3 部署毎による時間外勤務の調査及び効率化の検討、対策

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	ハラスメントに関する研修を内部研修として実施したが、接遇研修の開催見送りにより、受講者数が減少してしまった。今後も職場環境の改善や職員の意識向上を目的とした内部研修を実施して行くことが必要である。			
具体の活動実績及び成果	1 各種セミナー等については、無料 web セミナーの開催が増えており参加しやすくなったため、内容に適した関係職員等にセミナー開催の情報を周知し参加を促すことで参加人数も増加した。			
	2 人事評価研修を実施し、対象職員が人事評価に対する知識及び意識の向上に努めた。また、湯ったり館の管理終了に伴い、外部講師による接遇研修の開催を見送ったため受講者が前年度比で約 30 名ほど減少したが、ハラスメントに関する web 動画の視聴を全職員対象に実施し、職場環境の改善に努めた。			
	3 職員一人当たりの平均時間外勤務時間は、コロナの影響による事業縮小も改善され、事業実施が通常に戻ったなかで、R4 年度（28 時間）より増加したが目標は達成できた。			
		目標数値	令和 5 年度実績	達成度
	職員研修の延べ受講者数	86 人	59 人	68%
	職員 1 人あたり平均時間外勤務時間数	55 時間	41 時間	100%
目標到達度	目標未達成	到達度	84 %	毎年実施している、接遇研修が開催できなかった。

(公財) 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

経営戦略プラン進行管理シート

(令和6年度取組方針)

目次

文化・生涯学習課所管分	…	1 ~ 6
農業政策課所管分	…	7 ~ 15
企画課所管分	…	16 ~ 18

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>			
取組項目	① 施設使用率の向上			
取組内容	大ホール使用率 74%、年間利用者数約 12 万人（策定基準年度）と、県内類似施設と比較しても高い数値を維持しており、今後においても使用率及び年間利用者数の維持・向上に努める。			
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度～5年度	令和6年度
	使用率 70% 利用者数 40 千人	70% 120 千人	75% 120 千人	75% 100 千人
達成目標	---			

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	大ホール使用率 75%以上 年間利用者数 100,000 人以上
目標達成に向けた取組内容など	<p>新たに 3 年間の指定管理を受けて財団が持っている人的財産を活かした会館運営を行い、利用者が安心して施設を利用できるよう工夫し大ホール使用率及び年間利用者数の向上に取り組む。</p> <p>(1) 貸館等に対応する場合、専門人材の配置を含めた組織形態を図る。 →大ホール、小ホールにおける音響、照明、舞台等のオペレーションを職員で対応し、施設使用者の利便性に努める。</p> <p>(2) 当館の最新の情報を的確に発信し、施設の事業について PR を強化する。 →会館ホームページ SNS、デジタルサイネージなどを通じて、各種事業、催事等を素早く情報を発信し、利用者増加に努める。</p>

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>
取組項目	② 自主事業における来場者数の増加
取組内容	文化団体との協働による「文化の祭典」及び「文化芸術フェスティバル」などの市民参加・体験型事業及び、各世代をターゲットに様々なジャンルのコンサートやミュージカル、映画会等を開催する鑑賞・招聘型事業から構成の『自主事業』の来場者数の増加に努める。
年次プラン	令和元年度～6年度 実施
達成目標	指標 参加体験型事業来場者数 28 千人／鑑賞招聘型事業入場率 50%以上

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	鑑賞・招聘型事業の入場率 50%以上
目標達成に向けた取組内容など	鑑賞・招聘型事業について12事業を開催し、来場者数の増加に努める。 (1) コンサートや映画等の入場率 50%以上 市民参加・体験型事業を開催し、来場者数の増加に努める。 (1) 文化の祭典の入場者数 5,500 人 (2) 市民文化芸術フェスティバルの入場者数 18,000 人 (3) 龍ぼん祭の入場者数 2,000 人

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>			
取組項目	③ 鑑賞・招聘型事業の採算性向上			
取組内容	鑑賞・招聘型事業の開催にあたっては、採算が取れず、赤字となる事業があったことから、今後、採算性を考慮しながら、市民サービスに取り組む。			
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度～6年度
	調査	実施	精査	実施
達成目標	---			

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	チケット販売において確実な顧客を獲得する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>1 鑑賞・招聘型事業においてチケット販売の団体受付、また近隣市町村へパンフレット、チラシを配布、チケット委託販売を継続する。</p> <p>(1) 「団体申込の案内」を会館ホームページで周知する。</p> <p>(2) 取手市民会館、クラフトシビックホール（土浦市民会館）へチケット委託販売を行い、事業の採算性の向上を図る。</p>

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要			
具体の活動実績及び成果			
目標到達度		到達度	%

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>
取組項目	④ 市民文化活動の活性化
取組内容	芸術作品の展示や鑑賞会など市民参加型事業を展開することで市民の文化芸術活動の活性化を図る
年次プラン	令和元年度～6年度 実施
達成目標	---

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	芸術・文化への意識醸成の一環として、市民参加型事業を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	市民、または市民団体の地域文化活動の向上を図るため、協働して文化芸術への意識醸成の一環として、展示や鑑賞及び体験教室などの事業を開催する。 (1) 創造展 (2) ワークショップ (3) バンドやろうよ講習会 (4) 合唱講習会 (5) 美術館見学会 (6) お茶会&お琴演奏会 (7) 盆踊り講習会

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要			
具体の活動実績及び成果			
目標到達度	到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <文化会館>			
取組項目	⑤ アンケート調査の拡大			
取組内容	施設の使用について、アンケートから利用者満足度は90%を超えており、今後も維持・向上に努めるとともに、新たな調査対象及び調査内容によるアンケート調査を実施することで、利用者の新たなニーズなどの把握を行う。			
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度～6年度
	検討・試行	実施	精査	実施
達成目標	---			

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	アンケート調査を継続することにより、利用者、参加者の新たな意見を把握することで、今後の事業選考の参考にする。
目標達成に向けた取組内容など	<p>1 新たな調査対象者へアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 貸館事業において、申請者（主催者）対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>(2) 鑑賞・招聘型事業において、チケット購入者対象にアンケート調査を実施する。</p> <p>2 下記の事業でアンケート調査を実施する。</p> <p>(1) 文化芸術フェスティバル</p> <p>(2) 創造展</p> <p>(3) 盆踊り講習会</p> <p>(4) ワークショップ</p> <p>(5) 美術館見学会</p>

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>
取組項目	① 関係機関と連携した農業振興事業の新たな支援策（農地中間管理事業）
取組内容	地域農業の担い手が効率的に利用できるよう農地の集積・集約化を促進することにより、地域農業の振興及び荒廃農地の拡大解消に努める。
年次プラン	令和元年度～6年度
	1 地区以上
	集積・集約
達成目標	農地中間管理事業について、5年間で5地区以上取り組む

1 令和6年度を取組内容と達成目標

達成目標	地域集積協力金の対象となる地区を1地区以上設定する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>機構集積協力金の交付要件精査及び各種支援策について、関係機関（農地中間管理機構、県南農林事務所、市農業政策課、市農業委員会）と調整・協議を行い、事業を実施する地区を選定、地元説明会の実施、農地の出し手と担い手のマッチングにより、担い手への集積・集約を促進する。</p> <p>(1) 地区の選定 (2) 地元説明会の開催 (3) マッチング（農地の出し手と担い手の仲介）</p>

2 令和6年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	
具体の活動実績及び成果	
目標到達度	到達度 %

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>			
取組項目	② 農産物などを活用した地域の活性化（たつのごマルシェ）			
取組内容	定期的に「たつのごマルシェ」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し、地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供及び生産者とタイアップした事業の展開に努める。			
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度～6年度
	出店アプローチ			
	24 店舗以上確保	25 店舗以上確保		26 店舗以上確保
達成目標	出店者数月平均 26 店舗以上確保			

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	「たつのごマルシェ」の継続的な出店及び新規出店による平均 26 店舗を確保
目標達成に向けた取組内容など	<p>目標達成に向け、次の項目について取り組む</p> <p>(1) 出店者数を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ①潜在的な出店希望者の掘り起し ②物産部会・生産者へのアプローチ ③たつのご産直市場出荷者へのアプローチ ④近隣市町村の農産物生産者等へのアプローチ <p>(2) PR 活動の強化（活性化）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市広報紙・財団 SNS・チラシ新聞折込み等による PR ②お楽しみイベントの検討 <p>(3) アンケートによる来場者意向調査</p>

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>		
取組項目	② 農産物などを活用した地域の活性化（収穫体験）		
取組内容	消費者向けに「収穫体験」を開催することにより、地元農産物・物産品を効果的に情報発信し地産地消の促進、生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供に努める。		
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度～6年度
	調査・研究	試行	精査・実施
達成目標	5年間で15件以上の収穫体験事業を実施する。		

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	昨年度の収穫体験9事業について継続実施
目標達成に向けた取組内容など	収穫体験事業を継続実施するため、次の項目について取り組む。 (1) 引き続き、生産農家の協力を得る (2) 他施設における同事業の調査・研究 (3) 企画書の作成 ①前回の内容について精査・改善 ②日程等の設定（講師・施設の利用状況等） ③経費等による、参加費の設定 ④参加人数の設定 ⑤使用器具・道具、準備品など検討 ⑥募集方法等 ⑦駐車場の確保（畑までの距離・距離があるなら、移動手段の確保） ⑧トイレの設置 ※過去の実績から⑦⑧が重要

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>				
取組項目	③ 既存事業の改善・見直し（苗計画生産販売）				
取組内容	「野菜・花苗の生産販売」について、見直しと改善に努める				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	価格見直し	調査・研究			72%達成
達成目標	過去3年間の平均と比較した収支比率を5.3%アップし、72%へ経営改善する。				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	令和5年度事業終了
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>		
取組項目	③ 既存事業の改善・見直し（体験型カルチャー教室）		
取組内容	「カルチャー教室」の事業継続と、人気の薄い事業の見直しと改善に努める		
年次プラン	令和元年度～4年度	令和5年度	令和6年度
	精査・研究	3件見直し改善	
達成目標	既存「カルチャー教室」3教室の内容を見直し改善		

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	昨年度の体験教室を継続し、満足度90%以上を確保する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>体験教室を開講するにあたり、満足度レベルアップを図るため、次の項目について取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 引き続き講師の協力を得る (2) 過去のアンケート調査内容を精査 (3) 同施設の調査・研究 (4) PR強化による参加者増

2 令和6年度の取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <総合交流ターミナル>
取組項目	④ 施設利用者の満足度把握
取組内容	施設利用者の満足度を調査し、その調査結果を今後の事業等に活かす。
年次プラン	令和元年度～6年度 精査・実施
達成目標	利用者満足度 90%以上確保

1 令和6年度を取組内容と達成目標

達成目標	アンケート調査を実施し、レンタルファーム利用者の満足度 90%以上確保する。
目標達成に向けた取組内容など	レンタルファーム利用者の満足度 90%以上を確保するため、次の項目について取り組む。 (1) 魅力ある家庭菜園講座の実施 (2) 既存農機具の把握及び補充 (3) 定期的な草刈り作業の実施 (4) アンケート結果の対応

2 令和6年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要			
具体の活動実績及び成果			
目標到達度	到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	① サービス向上による利用者満足度の向上				
取組内容	サービス向上に努めることにより、施設利用者の満足度向上を図り、その調査結果を今後の事業等に活かす。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善	新たな取組・改善
達成目標	利用者満足度80%以上の維持				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	令和5年度事業休止
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	② 効率的な施設運営と公共施設としての平等性の確保				
取組内容	公共施設としての役割を担い、安心・安全を提供する施設として、サービスの向上・快適空間の創造に努め、地域の活性化を図りながら設立目的に沿った事業展開が必要であり、同時に公益性と収益性のバランスを踏まえながら施設運営に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施	実施	実施	実施	実施
達成目標	自主事業収入5年間で57,278,000円以上				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	令和5年度事業休止
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 公益目的事業の充実 <湯ったり館>				
取組項目	③ 宿泊施設の利用促進				
取組内容	近年の社会情勢の変化及び、市内に類似施設の進出により、入館者は減少傾向にあるものの宿泊施設の利用を促進することで、新たな利用者の確保に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施	精査・実施
達成目標	入館者数5年間で884,000人以上、(うち宿泊者数5年間で17,662人以上)				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	令和5年度事業休止
目標達成に向けた取組内容など	

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	2 収益事業の拡充
取組項目	駐車場事業収入の増加、月極駐車場利用率の向上、時間貸し駐車場利用台数の増加
取組内容	駐車場事業及び財団所有地の処分など、自主財源の拡充と安定した財政基盤の確保に努め、収益事業の増収、また新たな収益事業の展開に努める。
年次プラン	令和元年度～6年度 調査・実施 
達成目標	—

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	駐車場事業収入 11,500 千円以上 月極駐車場利用率 80%以上 時間貸し駐車場利用台数 5,000 台以上
目標達成に向けた取組内容など	1 駐車場事業収益の増収に向けた取り組み (1) 駐車場ごとに使用目的(通勤通学・近隣住民)が異なるため、駐車場別にチラシを作成し新聞折り込みを依頼するなど収入及び利用率向上に努める。 (2) 除草等の徹底を図り各駐車場の環境美化に努め、のぼり旗を設置し龍ヶ崎市駅利用者への周知を促進していく。 (3) 収益事業で増収を見込める佐貫南駐車場の月極及び一時利用者の増加を図るため、月極利用者募集ののぼりの設置、また一時利用回数券の売り上げ促進を図り、収益増を図る。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要			
具体の活動実績及び成果			
目標到達度	到達度	%	

戦略目標		3 情報発信の推進と財団知名度・満足度の強化
取組項目		ホームページ等を活用した情報発信、広報戦略の充実、財団知名度・満足度の強化
取組内容	4つの公共施設の管理運営を行っており、施設ごとにホームページを開設しPRの強化に努めている。また事業実施の内容については、地域情報紙、又SNS等を活用しながら広く情報発信しているが、その重要性は年々高まっており、より早く、より正確に、より分かりやすく情報を提供することに努めることで、財団の知名度UPにつなげる。	
年次プラン	令和元年度～6年度 実施	
達成目標	ホームページ年間閲覧数 1,500 件増、情報誌年間掲載数 9 件増、フォロワー数増 (facebook180 件、X (旧：ツイッター) 180 件)	

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	ホームページ閲覧 37,500 件、地域情報誌掲載 42 件、facebook フォロワー590 人、X (旧：ツイッター) フォロワー600 人
目標達成に向けた取組内容など	<ol style="list-style-type: none"> 1 魅力ある情報提供のためのホームページの充実 2 既利用以外のSNS等の導入及び情報発信の拡充 3 イベント情報以外の施設情報の発信による情報提供の拡充 4 モバイルアクセスを踏まえたホームページの最適化

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 人材育成の強化による職員スキルの向上
取組項目	職員スキル向上のため研修事業の充実、人事評価制度による職員の人材育成強化、有能な人材の確保
取組内容	良質なサービスを提供するために、組織としての総合力を高めるとともに、個々の職員の専門的な技術や知識などのスキルアップに努める。
年次プラン	令和元年度～6年度 実 施
達成目標	職員研修受講者数 24 人増、職員一人当たり平均時間外勤務 7 時間減（年間）

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	職員研修受講者数 86 人以上、職員一人当たり平均時間外勤務 55 時間以内
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 1 web セミナー等を含めた、各種セミナーの開催情報の収集、受講推進 2 職員のスキル向上に有効な内部研修の検討と実施 3 部署毎による時間外勤務の調査及び効率化の検討、対策

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要			
具体の活動実績及び成果			
目標到達度	到達度	%	

(社福) 龍ヶ崎市社会福祉協議会

経営推進プラン進行管理シート

(令和5年度実績)

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	① 市民の認知向上				
取組内容	様々な広報媒体や機会を通してPRを行い、本会の活動に対する市民の理解を広めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	資料・紙面の充実		手法を検討しながらPR強化		
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①本会の活動について継続的に情報発信を行う。</p> <p>②発信方法を工夫し、周知の対象となる人や地域に応じた情報発信に努める。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・ホームページやFacebook、「しゃきょうだより」を媒体とし、適時適切な情報発信を行う。 (本会事業の紹介や報告、ボランティア情報、助成金情報等)</p> <p>②・本会の活動や会員募集についてパンフレットを作成し、各住民自治組織へ配布する。 ・対象となる関係者に合わせ、回覧やポスティングなどによる情報提供を行う。 ・プレスリリースを活用し、広域的な広報活動を行う。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	<p>①新着情報や各事業の情報を継続的に更新した。</p> <p>②対象者に応じ発信方法を工夫し情報提供を行った。</p>			
具体の活動実績及び成果	<p>① 継続的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやFacebook等に本会の事業活動状況を、動画や写真画像を用いて掲載した。 ・「しゃきょうだより」を年4回発行し、各事業の紹介や訪問活動で得た地域の情報などを発信した。 <p>② 対象者や対象地域に応じた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会の活動や会費に係る会計報告、会員募集等に関するパンフレットを作成し、各住民自治組織へ配布した(6月)。 ・対象者が限定された事業は、二次元コードを活用し参加申込受付を行った。 ・必要に応じて「しゃきょうだより」を戸別にポスティングした。また、ふれ愛給食サービスの訪問時に関連サービスの案内を配布した。 ・プレスリリースを活用し、社会福祉大会のPRを行った。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	② 財源の安定確保と効果的な配分・執行				
取組内容	会費収入や事業収入等の確保に努めながら、財源の効果的な配分、効率的な予算執行に努めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	募集について検討・改善しながら実施			訪問・依頼活動の充実	
達成目標	賛助会費1000口の水準				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①世帯を対象とした一般会員の協力を得られるよう住民自治組織へ働きかける。</p> <p>②賛助会員の継続加入、また新規加入の賛同が得られるよう、企業や事業所を訪問し本会事業のPRを積極的に行う。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 住民自治組織への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民自治組織に対して、本会の概要説明や会費納入の協力依頼を、音声付パワーポイントを活用して行う（5月）。 地区担当職員が各地域の要望に沿った資材を揃え、住民自治組織代表者宅を訪問し会費納入の協力を依頼する（6月）。 会費納入方法として、受付窓口の紹介や郵便局での口座振込取扱いについても周知し利用を呼びかける。 <p>②企業・事業所等への本会事業PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 賛助会員に対し、「しゃきょうだより」や「社協カレンダー」などを郵送し、本会の情報や活動報告を定期的に行う。 職員が企業や事業所を訪問し、本会のPRや新規加入の依頼を行う。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	一般会員、賛助会員ともに訪問し、本会事業のPRを行い、協力依頼を行った。住民自治組織ごとの会費納入方法について課題が残った。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・行政事務説明会用に音声付パワーポイントを作成し、住民自治組織に一般会費の協力を依頼した（5月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民自治組織ごとに資材を準備し、地区担当者が住民自治組織代表者宅を訪問し、会費の協力を依頼した（6月）。 一般会員（170 住民自治組織+2 人）実績 5,190,483 円 <p>②・市内の商店や事業所等を職員が訪問し、継続加入や新規加入の依頼を行った（12月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> 賛助会員に対して「しゃきょうだより」を発送し、会費が効率的に活用されている状況を報告した（6月、9月、1月、3月）。 賛助会員（86 法人・団体）実績 621,000 円 			
目標到達度	目標未達成	到達度	86 %	

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	③ 経営状況の適時報告と協議				
取組内容	各事業の進捗状況を理事会、評議員会に報告し、必要に応じ経営上の重要事項に関する協議を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	継続的な協議				
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況並びに収支状況について報告する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①総合企画委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 半期ごとに事業実績、収支状況について資料を作成する。 資料を基に各担当者において、課題等を検討し整理する。 委員会に資料を提出し、内容を協議する。 <p>②理事会、評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況並びに収支状況について報告する。

2 令和5年度の取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	合理化を図り、総合企画委員会は開催せず、理事会、評議員会で協議や報告を行った。			
具体の活動実績及び成果	<p>①総合企画委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 本委員会は理事の半数で構成されており、また、報告・承認事項が多いことから、その後の理事会承認との兼ね合いで冗長となってしまっていた。そのため、理事会及び評議員会での審議・承認のみとし、合理化を図った。 <p>②理事会、評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況並びに収支状況について報告した。 規程の一部改正について協議し、了承を得た。 次年度の新規事業として開始する「移送サービス事業」について報告し、了承を得た。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	① 職員体制の整備と人材育成				
取組内容	持続的な組織運営のため計画的な職員採用と人材育成を図る。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	職員採用配置計画策定	検証と見直し			→
達成目標	職員採用・配置計画を策定し、年次ごとに進捗の確認と検証を行う。				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①組織改編後の業務状況を検証し、職員採用や配置計画について再考する。</p> <p>②人材育成を目的とした研修を継続的に実施する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・事業の見直しを行い、必要に応じた職員の採用や配置を検討する。</p> <p>②・職員の職務遂行能力の伸長のため、人事評価制度に基づく目標管理や面談を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度の適正な運用のために必要な研修を実施する。 ・業務を通じた研修や外部団体による研修など、知識技能の習得を推奨する。 ・動画配信などの研修を活用し受講の機会を確保する。

2 令和5年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	次年度の組織運営に関する職員採用、職員配置を再考し決定した。			
具体の活動実績及び成果	<p>① 職員採用・配置計画の再考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規事業（移送サービス事業）開始に向け、必要な職員を採用することとし、適切な職員配置を決定した。 <p>② 人材育成のための研修実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度に基づき、目標設定と面談を実施した（5月）。また、目標に対しての業績確定面談、次年度に向けた育成面談を実施した（2月）。 ・人事評価制度の適正な運用を目的に、職員研修を実施した（9月、1月）。 ・ネット環境を有効活用し、各業務に関連するweb会議や研修会に参加した。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	② 事務事業の見直しと効率化				
取組内容	事務事業の実施状況と効果を検証し、改廃や方針の変更等について協議します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	継続的な検証・協議 ▶				
達成目標	-----				

1 令和5年度取組内容と達成目標

達成目標	事務事業の実施状況と成果の検証、課題整理などを行い、総合企画委員会に内容を報告する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度における事務事業の実施状況や成果、課題を整理する。 事業の改廃や方針の変更などを検討する際に評価シート等を作成し資料とする。 総合企画委員会に適宜報告、提案を行う。

2 令和5年度取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		事業実施状況を検証し、新規事業について市担当課と協議し、理事会、評議員会へ提案、報告した。		
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> 市民や龍ヶ崎市から移動支援事業の要望を受け、市福祉総務課と移送サービス事業について協議を重ね、令和6年度から市補助事業として実施することを理事会、評議員会に報告し、了承を得た。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	③ 職員間の情報共有				
取組内容	組織全体で協力しながら目標を達成するため、課題や情報を共有します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	定例会議を毎月開催				
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	様々な機会あるいはツールを活用し、組織全体の情報を共有し、円滑な事業運営に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 各課等から職員が参加する職員会議を開催し（毎月）、各課等の事業状況を確認し情報を共有する。また、課題等が生じた際には意見交換を行い解決に向けた手法を検討する。 グループウェアを活用し、事務連絡や共有情報を発信し、円滑な事業運営に努める。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	職員会議やグループウェアを活用し、事業の報告や事務連絡など円滑に情報共有を行った。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議は 11 回開催し、各課等における事業の進捗状況や課題等について情報を共有し、意見交換を行った。 グループウェアを活用し、事務連絡、情報共有を随時行った。（会議日程、研修、予算、事業計画、労務管理 等） 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	① 地域における主体的な活動の振興				
取組内容	地域への訪問活動を通じた実情把握を行い、情報提供その他の方法により地域における主体的な活動の振興を支援します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	取組実施と検証 ▶				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①生活支援体制整備事業を通して地域の資源についての情報収集を行い、台帳にまとめる。</p> <p>②生活支援体制整備事業における第2層協議体の設置数を3地区から4地区に増やす。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・コミュニティ協議会や地域での会合や行事などに赴き、実情把握や情報提供を行う（毎月）。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地区の人口動態をまとめる（5月）。 各地区の情報をまとめ「地域資源台帳」、ホームページに掲載するとともに住民自治組織に周知する（8～9月）。 居場所づくり（ふれあいいきいきサロン）の取材を通じ、台帳整備を行い、ホームページに掲載するとともに住民自治組織に周知する（8～9月）。 生活支援体制整備事業における第2層協議体について、現在活動している3地区（川原代、松葉、久保台）について、定期的に訪問し、話し合いが進むようコーディネートするとともに協議体の状況を台帳にまとめる（通年）。 <p>②・各コミュニティの福祉委員会や住民主体の話し合いの場に参加し、コーディネートするとともにその中から第2層協議体設置箇所を1地区新設させる（12月）。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	活動を通して収集した情報を地域資源台帳としてまとめ、公表している。第2層協議体が4地区に設置されている。			
具体の活動実績及び成果	<p>①地域資源台帳とりまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ協議会や地域での会合、行事などに赴き、実情把握や情報提供を行った。訪問による活動件数 168件 各地区の年齢別人口をまとめ、ホームページ、Facebookに掲載し、地域訪問時に資料として配布した（5月）。 地域資源台帳について、訪問活動で得た地域の最新情報や写真画像を基に改定し、ホームページ、Facebookに掲載した。 各地区の居場所づくり（サロン活動）を取材し、龍ヶ崎市医療・介護・障がい生活支援サイト「ふく龍」に情報を掲載した。また、広報紙「しゃきょうだより」に、地域情報として各地区における取組や活動例を掲載した。 住民の意識の醸成を目的として市民向けワークショップを開催し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、個々ができる取組みについて話し合った。 参加者 15人（民生委員、ボランティア、市民活動実践者、学生、活動希望者） <p>②第2層協議体1地区新設</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2層協議体が3地区から1地区増え、4地区となった。それぞれの協議体における定期的な話し合いの場に職員が生活支援コーディネーターとして参加した。参加件数 33件 			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	② ボランティアの育成・活動支援				
取組内容	ボランティア活動に関心がある方、これからボランティア活動をしたい方を対象とした講座を開催します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	年次毎に計画実施				
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①ボランティアへの参加促進とボランティアの育成を目的とした講座を実施する。</p> <p>②青少年ボランティアの定着。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①・市民に関心があるテーマを選定し講師に依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師と調整しカリキュラムを作成する。 「しゃきょうだより」やホームページなどにより参加者を募集する。 講座を開講する。 アンケート結果を集計し、総括するとともに参加者に地域活動に参加できるよう情報発信を行う。 <p>②・継続して育成ができるよう、青少年ボランティアスクールのプログラムや日程の調整を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「しゃきょうだより」やホームページなどにより参加者を募集する（6月）。 ボランティアスクール以外にもプログラムを実施する（7～8月）。 アンケート結果を集計し、総括するとともに報告書を作成する（11月）。 ボランティアスクール終了後も、ボランティア活動が継続できるよう本会イベントや地域イベントなどを通してボランティアとして参加できるものを企画し実施する（9月～3月）。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	ボランティア体験など入り口部分の取組は進んでいるが、活動の継続が課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>① ボランティア参加促進・講座実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域におけるボランティア活動の第一歩として、基本的な知識と技術を習得することを目的とし、住民が気軽に参加できる入門的な講座を開講した。 【音訳入門講座】令和5年9月26日～令和6年2月13日の火曜日（全9回） 15名 【ボランティア入門講座】「障がい者ボランティア講座」令和6年3月12日（火） 15名 <p>② 青少年ボランティア定着のための取組実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ジュニアボランティアスクールを開催し、ボランティア体験を通して、活動の楽しさや、地域のことを知り、他者を思いやる心を育むことができた。 3日間開催（7月～8月） 参加者32人 活動内容 ふれ愛縁日、手話教室、スポーツごみ拾い 高校生ボランティアスクールを開催し、施設での体験や児童との交流を通し、ボランティアや福祉に対する理解を深めた。 7日間開催（7月～8月） 48人 活動内容 保育体験、ふれ愛縁日、スポーツごみ拾い（ポッチャ体験） 			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	③ 地域福祉の活動拠点の充実				
取組内容	施設を有効活用し、機能充実による利用促進を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新たな来所機会の創出定着に向けた取組				
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	多様な方が集える交流イベントを開催し、新たな来所機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>【中央支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者スポーツの体験交流イベントを開催する。 <p>【佐貫西口支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がいのある方もない方も集えるサロンを定期的に設ける。 <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用を控えている団体や個人に対し、定期的な声かけを行う。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	利用者の来所機会として各支所でイベントを開催した。			
具体の活動実績及び成果	<p>【中央支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験交流イベントとしてポッチャを開催した（12月9日）。実施に際し、ホームページ、関連施設で案内を掲示するなど募集を行った。参加者 10名 参加者からは好評の声をいただき、定期的な開催を希望された。 <p>【西口支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 聴覚障がいがある人もない人も集える手話サロンを開催（毎月1回）し、小学生から高齢者まで幅広い世代が参加した。また、子どもを対象として段ボール迷路と工作イベントを開催し好評を得た。 <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 声掛けを行ったが、体調や都合等により再度の利用にはつながらなかった。 			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	① 災害ボランティアセンター開設に向けた体制整備				
取組内容	運営マニュアルの策定や訓練により、災害時にボランティアセンターを開設・運営するために必要な体制を整備します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	マニュアル完成（R2・以後随時見直し）、関係団体協議、用品整備				
達成目標	運営マニュアルの策定、関係機関との合意形成				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>災害ボランティアセンターの体制強化を図る。</p> <p>①災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を通し、運営マニュアルを見直し、改訂版を作成する。</p> <p>②協力体制を強化するため関係機関との協定を締結する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①運営マニュアルの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や青年会議所などを交えた災害ボランティアセンター運営訓練を実施する（10月）。 ・運営訓練の成果を踏まえ、運営マニュアルを見直し、改訂版を完成させる（2月）。 <p>②体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する内容について龍ヶ崎市と協議を行い、協定を締結する（5・6月）。 ・災害時の中間支援組織として、迅速に支援を行えるよう、行政及び民間企業・団体等との会合を行い、顔の見える関係づくりを進める（9月）。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	地域住民との連携は進んでいるが、関係機関との協力体制の構築が課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>① 令和5年11月25日（土）、龍ヶ崎市と川原代ふれあい協議会合同の「総合防災訓練 2023」に参加し、馴馬台小学校の体育館にて、避難所設営訓練・災害ボランティアセンター受付訓練を実施した。</p> <p>②龍ヶ崎市と災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定を締結した。 締結日:令和5年8月22日（火） 将来発生し得る災害に備えるため、災害ボランティアセンターの開設を想定し、運営訓練や関係機関との協力体制の構築等を進めた。</p>			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	② 障がい者自立化支援事業の充実				
取組内容	新たな福祉の店の開設と、既存の取組の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新しい福祉の店の設置				
達成目標	新しい福祉の店の開設、新しい商品の取扱い開始				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	「福祉の店まいりゅう」の飲食提供における利便性の向上と既存の福祉の店の利用促進を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①「福祉の店まいりゅう」の軽食提供について、利用者などから意見を聴取し反映させることで利便性を高める。</p> <p>②「カフェたつのこ」において、定期的に周知や利用促進を目的としたキャンペーンを開催する。</p> <p>③「福祉の店ひまわり」閉店後の実習生の対応や展開について検討する。</p>

2 令和5年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	アンケートを行い「福祉の店まいりゅう」の飲食提供の日程や内容の見直しを行った。			
具体の活動実績及び成果	<p>①「福祉の店まいりゅう」の軽食提供についてのアンケートを実施（11月、12月）し、その結果を受け、令和6年度から日程変更、内容の検討を行い、利便性の向上を図った。また、委託販売について、新たな障害福祉サービス事業所を増やし、取扱商品の幅を広げるよう努めた。</p> <p>②「カフェたつのこ」では、周年記念イベントやアリーナ利用の方にコーヒー無料券を配布し、周知及び利用の促進を図った。また、市の教育の日推進事業で募集したメニューをカフェで提供した。</p> <p>③「福祉の店ひまわり」の実習生については、福祉の店りゅうで行っている移動販売や宅配サービスでの実習が行えるよう検討・調整した。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	③ 生活支援に関する施策の検討				
取組内容	心身の障がいや認知症、経済的な事情等によって日常生活に課題のある方に対する施策を検討します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施策の研究	関係機関調整			
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	地域の移動困難者の移動支援事業の構築。 令和6年4月から貸出車両と移動支援ボランティアを活用した移送サービスを実施できる体制を整える。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・市福祉総務課と協議を行う（随時）。 ・実施に向けたスケジュールを作成する（5月） ・近隣市町村（近隣4～5地区）の取組について再調査を行う（5～8月）。 ・実施方法・利用対象者・サービス範囲などまとめた企画書を作成する（9月） ・実施に向けた企画書・予算書を作成する（10月） ・企画書について、理事会・評議員会に説明する（11月） ・実施要綱並びに予算について理事会・評議員会に提案・了解を得る（3月）

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	事業実施のための要綱の整備・予算の確保は整ったが、運用面で運転ボランティアの継続的な確保には課題が残る。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市福祉総務課との協議、意見交換、進捗管理等を行った（5月、6月、7月、9月、12月、2月）。 ・他市（つくばみらい市、御殿場市）の取組について再調査を行った（5月）。 ・茨城運輸支局を訪問し、事業運営に関する質疑に対する回答や助言を得た（6月）。 ・民間事業者（4事業者）を訪問し、事業概要、実施状況等について聞き取りを行い、一覧表を作成した（6月）。 ・類似するサービスを提供している事業所への影響の確認と意見交換を行い、賛同を得た（6月）。 ・実施に向けた企画・予算案を作成し（7月）、市福祉総務課と協議しながら内容の修正を行い、事業費積算書として市に提出した（8月）。 ・事業概要案を理事会（11/6）、評議員会（11/29）に説明し、了解を得た。 ・実施要綱案を作成し、市福祉総務課に提出した（1月）。その後、協議を重ね、内容の修正を行い、実施要綱案並びに予算案を理事会、評議員会に上程し、承認を得た（3月）。 			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① 総合福祉センター 施設の適正管理				
取組内容	施設の適正管理にもとづく有効的な活用方法を検討し、実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	有効的な活用方法を検討しながら実施				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	利用者の意向や創意工夫により、利用者が快適に利用できる活動の場、くつろぎの場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①居室ごとに利用者が使いやすく快適に利用できる環境整備を実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多目的室や会議室の利用しやすい環境整備を図る。 利用者が歓談やくつろぎしやすいロビーの環境整備を図る。 <p>②施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常などがあつた場合には適宜対応する。</p> <p>③利用者のニーズや意見の把握に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人利用者や団体利用者へのアンケート調査を実施する。 随時、所管課との調整や情報共有を図る。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	順調に取り組み、目標を達成することができた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①快適に利用できる環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 多目的室に通信設備（Wi-Fi）の環境を整え、クラブ活動や会議等における利用者の利便性向上に努めた。 <p>②施設機能維持のための保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> 保守点検を定期的に行うことで、施設内の安定した機能維持に努めた。 <p>③ニーズや意見の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート調査を実施した。個人利用者に対して「満足してご利用いただけているか」を聞く設問に対し、96%の方から「満足している」との回答を得られた。 ホームページやフェイスブックに施設紹介や行事等の動画を投稿するなど、より関心を引く広報活動に努めた。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	①-2 総合福祉センター 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	施設を有効利用し、住民相互の交流を促進する事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		季節ごとの行事を実施			→
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	多目的室や教養娯楽室の有効利用を図り、幅広い層の来館の機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①多目的室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅広い層の参加者を募る「運動プログラム」を開催する。 多くの地域の方々にご利用をいただく健康診断の会場を提供する。 気軽に参加できる「ニュースポーツ」を体験できるイベントを開催する。 <p>②教養娯楽室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者を対象とした「暮らしに役立つ講座」を開催する。 趣味活動の充実が図られる講座を開催する。 <p>③利用者同士の交流会や作品展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 長寿会会員の方々が趣味活動として作成した作品をロビーに展示する。 利用者同士の交流が図られる季節イベントを開催する。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	順調に取り組み、目標を達成することができた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①多目的室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 多目的室を会場に、当センター運動プログラムとして「ストレッチ講座」(年20回、延べ参加者279名)、「ポールウォーキング講座」(年19回、延べ参加者110名)を開催した。 健康診断の会場として年3回404名の近隣住民が来館するなど多目的室の活用が図られた。 <p>②教養娯楽室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 「暮らしに役立つ講座」としてスマホ講座を年2回開催し32名の方が参加した。また、趣味活動の充実が図られる講座として「パッチワーク体験教室」を開催し22名の方が参加した。 <p>③利用者同士の交流会や作品展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月10日から3月3日まで当センターロビーを会場につるし雛・高齢者作品展を開催した。期間中多くの方の来場があった。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅲ-ｂ 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① ふるさとふれあい公園 施設の適正管理				
取組内容	利用者がそれぞれの目的に基づいて快適に利用できるよう適切な管理を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			適切な管理		
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	豊かな自然を基調とした良好な景観の中で活動できる場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者にわかりやすい設備の案内板や案内図の充実を図る。 ・利用者が快適に利用できるよう環境整備と美化に努める。 ・危険箇所の確認を行い、必要な対処を行い安心・安全な施設管理に努める。 ・利用者のニーズや意見を把握するためアンケートを実施する。 ・随時、所管課との調整や情報共有を図る。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	順調に取り組み、目標を達成することができた。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者にわかりやすい施設の案内板（ゲートボール場・案内板）を制作・設置し、利便性の向上に努めた。 ・利用者が快適に利用できるようにアトリエのベランダにベンチや椅子を配置して休憩できるスペースを設置したり、屋外施設の一部破損していたベンチやインターロッキングを修復したりした。また、アトリエ南側にグリーンカーテンを設置し、夏場の避暑対策を実施し、環境対策に努めた。 ・施設内の巡回、見回りを徹底し、利用者への利用上の注意やマナー、感染症予防等の説明を計画的に実施した。 ・利用者アンケート調査を実施した。利用者に対して「全体を通して、満足してご利用いただけていますか。」の設問に対し、83%の方から「満足」「やや満足」との回答が得られた。 ・福祉総務課との定例会議を実施し、施設管理の進捗状況等を確認し情報共有に努めた。 			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	Ⅲ-b 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	② ふるさとふれあい公園 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	健康促進や住民相互の交流、参加・体験型の事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			交流等の事業の実施		
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	市民交流の場として既存事業の充実を図るとともに、新たな事業を実施し利用者層を拡大する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①感染症対策を講じるとともに対策緩和を見据えた中で、地域団体や住民の協力を得て、健康促進、交流、参加体験型の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子陶芸教室（7月） ・親子絵画教室（8月） ・陶芸絵付け体験教室（11月） ・利用者交流会（12月） <p>②新規事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり事業として、野外ステージを会場に「太極拳の広場」を年2回実施する。

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	順調に取り組み、目標を達成することができた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①創作教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子陶芸教室 陶芸クラブの協力を得て、夏休みを利用し開催した。 開催日 令和5年7月27日（木）参加者 親子8組20名 協力者7名 ・親子絵画教室 絵画クラブの協力を得て、夏休みを利用し開催した。 開催日 令和5年8月22日（火）参加者 親子7組16名 協力者6名 ・陶芸体験教室（絵付け） 市民を対象とした体験型教室を開催した。 開催日 令和5年11月4日（土）参加者 11名 協力者5名 ・利用者交流会 アトリエを利用している各クラブ会員が参加し、植栽や芋煮会を通して利用者同士の交流を図った。 開催日令和5年12月8日（金）参加者 13名 <p>②健康づくり事業の実施</p> <p>野外ステージにおいて「太極拳広場」を2回実施した。</p> <p>開催日 令和5年4月5日（水）参加者 22名 開催日 令和5年11月1日（水）参加者 22名</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① ひまわり園 実習や社会参加等の機会充実				
取組内容	一人ひとりの特性に応じた支援目標を定め、適切できめ細かい支援を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		一人ひとりの特性に応じた支援			→
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ①一人ひとりの特性に応じた個別支援目標と支援計画の作成 ②就労支援における実習内容の充実 ③社会性を高められるための事業の実施
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ①職員間でのケース会議を開催し、利用者の一人ひとりの特性に合わせた支援計画を作成、職員間で共有しきめ細かい支援を行う。 ②訓練事業として、福祉の店、公園での清掃などの実習及び軽作業の訓練を行い、就労訓練の充実を図る。 ③創作活動などの事業所内での取組みの充実と、公共施設等を活用した野外学習の実施。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	利用者の日々の状況を記録することを徹底することで一人ひとりの特性をつかみ支援の輪を広げることが出来てきたが、職員間で共有することが出来なかった。今後、記録を基にケース会議を定期的に行い職員間で共有することで適切で細かい支援をしていく。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ① 日々の記録を作成することで班のリーダー同士が話し合う機会ができ、その話し合いの中で気づいたことは、相談員等と情報交換を行うことができた。その内容をまとめ一人ひとりの特性に合わせた支援計画を作成している。職員間での共有が今後の課題。 ②福祉の店「ひまわり」、「りゅう」移動店での実習や公園での清掃（週3回）など重ねていき接客や清掃などの仕方など習得してきている。また、新たな仕事を受けることでいろいろな経験を積んでいる。今後も経験を積むことで自立した生活が出来るよう取り組んでいく。 ③月間行事（誕生会）、季節行事（夏祭り、ハロウィン、クリスマス）の他、野外での取組を増やすことで利用者の満足度を高めることが出来た。また、他事業所との交流もあり、創作活動等の様子を見ていただくことで利用者のやる気を引き出すことが出来た。 			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② ひまわり園 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携によりニーズ把握や情報提供を行う。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	ニーズの把握・情報提供			→	
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	関係機関との連携によるニーズ把握や情報提供により、利用者の受入や継続的な利用につなげる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①特別支援学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 当施設の概要や特色などの情報を提供、在校生保護者の意向を把握しながら利用を提案する。 卒業後の進路として当施設の利用を検討している在校生に対し、実習の機会を設け、利用開始後に適切な支援が行えるよう、個性や特性、心身状況などについて把握する。 <p>②特定相談事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設での利用の様子、その他支援に必要な情報を提供するなど連携に努める。 家庭環境などにより支援が困難な利用者や、アクシデントにより介入が必要な利用者にかかる課題解決のための連携に努める。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	新たな利用者を受入れることができた。引き続き、特別支援学校の在校生へのアプローチに努める。 また、関係機関との連携を深めることでより良い支援ができるよう努める。			
具体の活動実績及び成果	<p>①特別支援学校での説明会に参加し保護者と話をする機会があり、高等部1年生の2名の方がひまわり園に見学に来られた。また、高等部3年生の実習を受入れ、個性や特性、心身状況など把握することができ、令和6年度から利用することが決まった。今後、ひまわり園に興味を示している学生が利用していただけるよう情報提供を行っていく。</p> <p>②相談員等と連絡を取り合い、情報交換をすることで利用者一人ひとりの支援の充実を図った。引き続きより良い支援ができるよう努めていく。</p>			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① あざみ いきがいと安心を基調とした事業所経営				
取組内容	趣味活動や社会体験の機会の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			活動の充実		
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	利用者が家庭やグループホーム等で充実した生活を送ることができるよう支援する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 利用者一人ひとりが、興味や趣味を活かした活動を提供する（週2日）。 上記の活動が、家庭やグループホームでの生活にも活かせるように、随時、介護者やスタッフらとの情報交換の機会を設ける。あわせて、その活動が、周りの人たちから褒められたり、評価されるような環境を作っていく。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	あざみの生活の中で、個々の活動取り組みは、徐々に定着しつつあるが、家庭生活等の他の場所での継続はできないのが課題である。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> パズルやアイロンビーズといった創作活動が定着し、利用者の満足度が向上した。 創作した作品を展示する場所をこれまで以上に拡大し、廊下や新設したコーナーにしたことで、福祉センターの利用者からの評価も得られるようになった。しかしながら、それらの活動は、あざみの生活の中では定着しつつあるが、家庭生活の中ではまだ定着していない状況であり、介護者等の意見交換は必要とされる。 			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② あざみ 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携により、ニーズの把握と情報提供を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		ニーズの把握と情報提供			→
達成目標					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	利用者に直接関係するグループホーム及び特別支援学校との利用者の情報等の共有を適切に図っていく。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①グループホームに入居する利用者5人について、連絡帳を用いて、送迎時に施設職員間で共有する。また、入居者の家族との情報交換を随時実施する。</p> <p>②1ヶ月に1回は、サービス管理責任者同士による担当者会議を実施する。</p> <p>③つくば特別支援学校在校生2人の実習生受入を実施する（6月）。1年後の利用に向けた担当者会議を実施する。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	グループホーム及び特別支援学校との情報共有化はおおむね達成できた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①あざみを利用するグループホーム入居者については、本人のコミュニケーション力等の課題があり、事業所間での食事量や排泄状況等、支援を行う上で適切な情報交換が必要とされるが、そのような中、連絡帳や送迎時の引き渡し時に徹底した情報共有を図ることができた。また、1週間単位で、介護者へ電話連絡をすることで、誤情報がないように努めた。</p> <p>②月に1回程度、あざみと関連事業所による担当者会議を実施し情報等の共有を図った。</p> <p>③6月につくば特別支援学校より、実習生3名を受け入れ、本人及び介護者より、相当の評価を得て、令和7年度より新規利用の意向が示された。</p>			
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%

重点課題	IV-c 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① 特定相談事業所 関係機関との連携による安定した事業経営				
取組内容	一人ひとりに適した支援を行うため、関係者との連携を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	適切な相談支援と困難ケースの受け入れ				
達成目標					

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	利用者の自立生活に向けた支援の充実。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①担当しているケースについて、できるだけ幅広く支援できるよう、様々な機関や組織と連携し、利用者の生活に必要な契約等の事務支援をする。</p> <p>②成年後見人制度等の活用を必要に応じて、相談支援専門員として、助言等の支援ができるようにしていく。</p> <p>③常に自宅外での生活を想定しながら、グループホームや入所施設等の情報を的確に把握し、すぐにニーズに応じた支援ができるようにしておく。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	個々のニーズに応じて、外部の専門的支援を取り入れることで、適切な支援を実施した。			
具体の活動実績及び成果	<p>①死後への不安（相続等）から、生前より不安を解消するため、司法書士等と死後事務委任契約支援を推奨し、契約事務への立会、公証役場での締結事務等を実施した。</p> <p>②入所施設より、入居者への財産管理についての依頼を受け、親族等と協議を実施し、家庭裁判所への同行と弁護士による後見人選定までの支援を実施した。</p> <p>③緊急時にも、すぐに入所等の対応ができるように市内近郊の事業所情報の把握と、新設の可能性がある事業所の情報については、日々の事業所訪問、市担当課との協議等により情報収集に努めた。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	%

(社福) 龍ヶ崎市社会福祉協議会

経営推進プラン進行管理シート

(令和6年度取組方針)

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	① 市民の認知向上				
取組内容	様々な広報媒体や機会を通して PR を行い、本会の活動に対する市民の理解を広めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	資料・紙面の充実 →			手法を検討しながらPR強化 →	
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①本会の活動について継続的に情報発信を行う。</p> <p>②情報発信の手法を工夫し、広域的な広報活動に努める。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 継続的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや Facebook（月2回以上）、「しゃきょうだより」（年4回）を媒体とし、適時適切な情報発信を行う。（本会事業の紹介や報告、ボランティア情報、助成金情報等） ・「社協カレンダー」を作成し、社協関係機関やコミュニティセンターに設置する。また、長寿会連合会会員に配布する。 <p>② 広域的な広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会の事業や会員募集等についてパンフレットを作成し、各住民自治組織へ配布する（6月）。 ・対象者に合わせ、回覧やポスティングなどによる情報提供を行う。 ・学校関係や民生委員児童委員等の会議に出席し、事業の紹介等を行う。 ・プレスリリースや記者会見を活用し、新規事業等の広報活動を行う。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	② 財源の安定確保と効果的な配分・執行				
取組内容	会費収入や事業収入等の確保に努めながら、財源の効果的な配分、効率的な予算執行に努めます。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	募集について検討・改善しながら実施			訪問・依頼活動の充実	
達成目標	賛助会費1000口の水準				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①世帯を対象とした一般会費の協力を得られるよう住民自治組織へ働きかける。</p> <p>②賛助会員の継続加入、また新規加入の賛同が得られるよう企業や事業所を訪問し、本会の事業PRを積極的に行う。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①一般会員への協力依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政事務説明会で、本会の概要説明や社協会費の活用状況を説明する（5月）。 ・地区担当職員が会費納入資材を各地区の住民自治組織代表者宅に届け、会費納入の協力を依頼する（6月）。 ・会費納入方法として窓口（地域福祉会館、福祉センター、市役所福祉総務課、市役所西部出張所、市役所東部出張所、市民窓口ステーション）の外、ゆうちょ銀行での口座振込取扱いについても活用を呼びかける。 <p>②賛助会員の継続加入と新規加入の獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しゃきょうだより」を定期的を送付し、本会の情報や活動報告を行う。 ・ホームページ等で新規会員の募集を行う。また、職員が企業や事業所を訪問し、本会のPRや新規加入（10件）の依頼を行う。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-1 経営基盤の強化				
取組項目	③ 経営状況の適時報告と協議				
取組内容	各事業の進捗状況を理事会、評議員会に報告し、必要に応じ経営上の重要事項に関する協議を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
達成目標	-----				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況及び収支状況報告を行い、了解を得る。</p> <p>②本会役員と職員プロジェクトチームにより第三次経営推進プランを策定する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①事業実施状況及び収支状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料を基に各担当者において課題等を検討し整理する。 理事会、評議員会を開催し、半期ごとに事業実施状況及び収支状況について報告する。 <p>②第三次経営推進プランの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員プロジェクトチームによる協議、検討を行う（随時）。 役員とプランの骨子について協議し、確認する（11月、1月）。 プラン（案）を決定し、役員会の承認を得る（3月）。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	① 職員体制の整備と人材育成				
取組内容	持続的な組織運営のため計画的な職員採用と人材育成を図る。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	職員採用配置計画策定	検証と見直し			
達成目標	職員採用・配置計画を策定し、年次ごとに進捗の確認と検証を行う。				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	<p>①実施事業の精査を行い、職員採用や配置計画を策定する。</p> <p>②人材育成を目的とした研修を継続的に実施する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 職員採用・配置計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の見直しを行い、必要に応じた職員の採用や配置を検討し計画を作る。 <p>② 人材育成のための研修実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の職務遂行能力の伸長のため、人事評価制度に基づく目標管理や面談を実施する。 ・人事評価制度の適正な運用のために必要な研修を実施する。 ・業務ごとの研修や外部団体による研修など、知識技能の習得を推奨する。 ・動画配信などの研修を活用し受講の機会を確保する。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	② 事務事業の見直しと効率化				
取組内容	事務事業の実施状況と効果を検証し、改廃や方針の変更等について協議します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
達成目標	-----				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	新保健福祉施設への事務所移転に伴う事業の改廃や今後の方針について協議を行い、理事会、評議員会で報告し了承を得る。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度における事務事業の実施状況や成果、課題を整理する（10月）。 事業の改廃や今後の方針を検討する際に、評価シートを作成し、資料とする（10月）。 理事会、評議員会に適宜報告や提案し、了承を得る（1月）。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 人材と組織体制の整備				
取組項目	③ 職員間の情報共有				
取組内容	組織全体で協力しながら目標を達成するため、課題や情報を共有します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	定例会議を毎月開催				
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	様々な機会あるいはツールを活用し、組織全体の情報を共有し、円滑な事業運営に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 各係の職員が参加する職員会議を開催する（毎月）とともに、各係の事業状況を確認して、情報を共有する。 また、課題等が生じた際には、意見交換を行い、解決に向けた手法を検討する。 グループウェアを活用して、事務連絡や共有情報を発信し、円滑な事業運営に努める。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	① 地域における主体的な活動の振興				
取組内容	地域への訪問活動を通じた実情把握を行い、情報提供その他の方法により地域における主体的な活動の振興を支援します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	取組実施と検証				
達成目標					

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①訪問活動を通して、地区ごとの生活課題を把握する。</p> <p>②生活支援体制制事業における、生活支援コーディネーターの方向性を示す。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>①生活課題の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地区の年齢別人口統計をまとめ公表する（5月）。 地域資源台帳と居場所（サロン）台帳を更新し公表する（11月）。 各地区に配置した第2層生活支援コーディネーターが地域コミュニティ協議会の福祉委員会や住民自治組織連絡会の会合に参加し、地域の実情と課題を把握しながら、話し合いが円滑に進むようファシリテーションを行う（随時）。 各地区で実施されているサロンを訪問し、活動に関する相談支援を行う。あわせて活動内容や実施の様子について「しゃきょうだより」や Facebook で周知する（随時）。 各地区において住民の座談会を1回ずつ開催する。 <p>②生活支援コーディネーターの目指していく方向性を示す</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援コーディネーター同士の情報交換、資質向上のための定例会を開催する（年4回）。 方向性・行動マニュアルを作成する（12月）。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	② ボランティアの育成・活動支援				
取組内容	ボランティア活動に関心がある方、これからボランティア活動をしたい方を対象とした講座を開催します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	年次毎に計画実施				
達成目標					

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>①ボランティアへの参加促進とボランティアの育成を目的とした講座を実施する。</p> <p>②青少年ボランティアが定着するための取組を実施する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 参加促進及び講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に関心があるテーマを選定し講師に依頼する。 ・講師と調整しカリキュラムを作成する。 ・「しゃきょうだより」やホームページなどにより参加者を募集する。 ・講座を開講する。 ・アンケート結果を集計し、総括するとともに参加者に地域活動に参加できるよう情報発信を行う。 <p>② 青少年ボランティア向け取組実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して育成できるよう、青少年ボランティアスクールのプログラムや日程の調整を図る。 ・「しゃきょうだより」やホームページなどにより参加者を募集する（6月）。 ・アンケート結果を集計し、総括するとともに報告書を作成する（11月）。 ・ボランティアスクール終了後も、ボランティア活動が継続できるよう本会イベントや地域イベントなどを通してボランティアとして参加できるよう仕組みを構築する。（3月）。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域福祉の担い手の支援、育成				
取組項目	③ 地域福祉の活動拠点の充実				
取組内容	施設を有効活用し、機能充実による利用促進を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新たな来所機会の創出定着に向けた取組				
達成目標					

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	多様な方が集える交流イベントを開催し、新たな来所機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>【中央支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツの体験交流として「ボッチャ」などのイベントを開催し、障害のある方もない方も来所できる機会を創る。 ・高齢者の交通事故を防ぐため、交通安全教室を開催する（10月）。 <p>【西口支所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話サロンをはじめ、子どもを対象としたサロンなど、多世代が集えるイベントを定期的実施する。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	① 災害ボランティアセンター開設に向けた体制整備				
取組内容	運営マニュアルの策定や訓練により、災害時にボランティアセンターを開設・運営するために必要な体制を整備します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	マニュアル完成（R2・以後随時見直し）、関係団体協議、用品整備				
達成目標	運営マニュアルの策定、関係機関との合意形成				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	災害ボランティアセンターの体制強化を図る
目標達成に向けた取組内容など	<p>①災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施し、運営マニュアル改訂版を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や青年会議所などを交えた災害ボランティアセンター運営訓練を実施する（11月）。 ・運営訓練の成果を踏まえ、運営マニュアルを見直し、改訂版を完成させる（2月）。 <p>②協力体制を強化するため、関係機関との協定を締結する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に中間支援組織として、迅速に支援を行えるよう、行政及び民間企業・団体等との会合を行い、顔の見える関係づくりを進める（10月）。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	② 障がい者自立化支援事業の充実				
取組内容	新たな福祉の店の開設と、既存の取組の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新しい福祉の店の設置				
達成目標	新しい福祉の店の開設、新しい商品の取扱い開始				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	福祉の店の利便性の向上と利用促進を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ①福祉の店運営の今後の方針について報告書にまとめる。 ②障害福祉サービス事業所の委託販売の拡充を図る。 ③移動店の実施エリアを検討する。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 地域の課題に即した事業・サービスの実施				
取組項目	③ 生活支援に関する施策の検討				
取組内容	心身の障がいや認知症、経済的な事情等によって日常生活に課題のある方に対する施策を検討します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施策の研究	関係機関調整			
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	地域の助けあいによる移送サービスの運行を開始し、高齢者、障がい者の定期的な通院や入院時の支援を行う。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・市福祉総務課への報告と協議を行う（随時）。 ・運行開始に向けたスケジュールを作成する（4月）。 ・事業内容を周知し、ボランティアの確保と利用申請の受付、訪問面談を行う（4月～）。 ・運転者講習を受講し、運行を開始できる体制を整える（5月）。 ・実施状況を踏まえて次年度の予算案を作成する（9月）。 ・事業活動の経過について、理事会・評議員会に報告する（11月）。 ・ボランティア、職員を対象とした研修会を実施する（12月）。 ・事業運営にかかる現状と課題についてまとめ（1月）、理事会・評議員会に報告する（3月）。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① 総合福祉センター 施設の適正管理				
取組内容	施設の適正管理にもとづく有効的な活用方法を検討し、実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	有効的な活用方法を検討しながら実施				
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	利用者の意向や創意工夫により、利用者が快適に利用できる活動の場、くつろぎの場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①居室ごとに利用者が使いやすく快適に利用できる環境整備を実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室に通信設備（Wi-Fi）の環境を整える。 ・個人や団体利用者が長時間利用できるようロビーのレイアウトを変更する。 <p>②施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常などがあった場合には適宜対応する。</p> <p>③利用者のニーズや意見の把握に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人利用者や団体利用者へのアンケート調査を実施する。 ・随時、所管課との調整や情報共有を図る。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-a 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	①-2 総合福祉センター 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	施設を有効利用し、住民相互の交流を促進する事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	季節ごとの行事を実施				
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	多目的室や教養娯楽室の有効利用を図り、幅広い層の来館の機会を創出する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①多目的室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅広い層の参加者を募り「運動プログラム」を開催する（6月）。 多くの地域の方々にご利用をいただく健康診断の会場として会議室を提供する。 気軽に参加できる「ニュースポーツ」を体験できるイベントを開催する（7月）。 <p>②教養娯楽室を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者を対象とした企業との連携による「暮らしに役立つ講座」を開催する。 趣味活動の充実が図られる講座を開催する。 <p>③利用者同士の交流会や作品展の開催（2月～3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> 長寿会会員の方々が趣味活動として作成した作品をロビーに展示する。 利用者同士の交流が図られる季節イベントを開催する。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-ｂ 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	① ふるさとふれあい公園 施設の適正管理				
取組内容	利用者がそれぞれの目的に基づいて快適に利用できるよう適切な管理を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			適切な管理		
達成目標					

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	豊かな自然を基調とした良好な景観の中で活動できる場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者にわかりやすい設備の案内板や案内図の充実を図る。 ・利用者が快適に利用できるよう環境整備と花壇の手入れ等美化に努める。 ・危険箇所を確認し、必要な対処を行うことにより、安心・安全な施設管理に努める。 ・利用者のニーズや意見を把握するためアンケートを実施する（7月）。 ・随時、所管課との調整や情報共有を図る。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-b 利便性の向上と活動や参加の機会創出により親しまれる施設運営				
取組項目	② ふるさとふれあい公園 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	健康促進や住民相互の交流、参加・体験型の事業を実施します。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	交流等の事業の実施				→
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	市民交流の場として既存事業の充実を図るとともに、新たな事業を実施し利用者層を拡大する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①地域団体や住民の協力を得て、健康促進、交流、参加体験型の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子陶芸教室を開催する（7月）。 ・親子絵画教室を開催する（8月）。 ・陶芸絵付け体験教室を開催する（11月）。 ・利用者交流会を開催する（12月）。 <p>②新規事業を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツ体験会（新規） 障がい者スポーツに対する理解と普及の一助となることを目指す（10月）。 ・障がい者音楽交流会（新規） 障がいのある方が参加して、相互の連帯や地域での暮らしの充実を図る（11月）。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① ひまわり園 実習や社会参加等の機会充実				
取組内容	一人ひとりの特性に応じた支援目標を定め、適切できめ細かい支援を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		一人ひとりの特性に応じた支援			→
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ①一人ひとりの特性に応じた個別支援目標と支援計画を作成する。 ②就労支援における継続的な実習を実施する。 ③社会性を高めるための事業を実施する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ①職員間でのケース会議を開催（月 1 回）し、利用者の一人ひとりの特性に合わせた支援計画を作成する。また、職員間で情報を共有しきめ細かい支援を行う。 ②訓練事業として、福祉の店、公園での清掃などの実習及び軽作業の訓練を継続的に行う。 ③創作活動などの事業所内での取組の充実と野外学習の実施。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-a 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② ひまわり園 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携によりニーズ把握や情報提供を行う。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		ニーズの把握・情報提供			→
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	関係機関との連携によるニーズ把握や情報提供により、利用者の受入や継続的な利用につなげる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①特別支援学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 当施設の概要や特色などの情報を提供し、在校生保護者の意向を把握しながら利用を提案する。 卒業後の進路として当施設の利用を検討している在校生に対し、実習の機会を設け、利用開始後に適切な支援が行えるよう、個性や特性、心身状況などについて把握する。 <p>②特定相談事業所との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設での利用の様子、その他支援に必要な情報を提供するなど連携に努める。 家庭環境などにより支援が困難な利用者や、アクシデントにより介入が必要な利用者にかかる課題解決のための連携に努める。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① あざみ いきがいと安心を基調とした事業所経営				
取組内容	趣味活動や社会体験の機会の充実を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			活動の充実		→
達成目標					

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	あざみ以外の場所でも、一人ひとりの利用者が充実した生活を送ることができるよう、興味や趣味等を活かした活動を継続していく。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・本人たちの趣味、興味を活かした活動に対して、より評価される環境をつくるため、専門性の高い技術、指導支援を導入する。 ・市民団体等が発表する場所（芸術祭）に作品を出展し、介護者や他事業所職員等が関心を持つよう案内する。 ・引き続き、利用者一人ひとりが、興味や趣味を活かした活動を提供する（週2日）。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-b 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	② あざみ 関係機関との連携・情報発信				
取組内容	関係機関との連携により、ニーズの把握と情報提供を行います。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	ニーズの把握と情報提供			→	
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	将来的な利用支援の為、新たなグループホーム（入居場所）との調整と、特別支援学校と新規に利用する生徒について調整を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> あざみ利用者の将来的な支援を検討していく上で、今後、新たに市内近郊に開設予定のグループホームが適切かどうかの情報を把握していく。 つくば特別支援学校在校生3人の実習受入を実施し、令和7年度より入所ができるようにする。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-c 支援内容の充実と特色あるサービスにより選ばれる事業所経営				
取組項目	① 特定相談事業所 関係機関との連携による安定した事業経営				
取組内容	一人ひとりに適した支援を行うため、関係者との連携を図ります。				
年次プラン	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	→ 適切な相談支援と困難ケースの受け入れ				
達成目標					

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	利用者の自立生活に向けた支援の充実。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援専門員として適切な助言等ができるよう、成年後見人制度や高次機能障害等といった専門的な研修を受講することで見識を高めていく。 常に市内近郊にあるグループホームや入所施設等の情報を的確に把握し、適時、ニーズに応じた支援を行う。

2 令和6年度の取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センター

中長期計画進行管理シート

(令和5年度実績)

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	① 女性会員の入会促進				
取組内容	多くの女性会員に、センター運営に参画してもらうため、会員以外の女性交流会や女性会員交流会・女性向け講習会、更に、女性限定の入会説明会を開催し、女性の入会を促進する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	女性限定入会説明会定期開催	実施			
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	女性に限定した入会説明会の定期開催や「新規シルバー女性向けセミナー」を開催し、就業中の女性会員による事例発表や意見交換を行い入会促進を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 女性限定とした入会説明会の定期開催 女性に限定した入会説明会を定期的に行う。</p> <p>(2) 当センター独自に「新規シルバー女性向けセミナー」の開催 シルバー人材センターに興味があり、新たに入会して就業する意欲のある女性を対象にセミナーを開催する。</p> <p>(3) 女性会員を増やすための調査・検討 女性が入会しやすい魅力あるセンターとするため、他市町村センターの先進的な取組事例を参考に、女性ならではの感性や経験を活かすことのできる就業について調査する。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	入会説明会やセミナーの参加者数を増やすため、広報などの周知方法を検討する必要がある。		
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 女性限定の入会説明会の定期開催 シルバー人材センター会議室において、8月22日に開催した。(参加者5名、内5名入会)</p> <p>(2) 龍ヶ崎市独自の「新規シルバー女性限定入会セミナー」の開催 11月28日、当センターにおいて、「新規シルバー女性限定入会セミナー」を開催した。(参加者5名、新規入会者1名)</p> <p>(3) 女性会員を増やすための調査・検討 9月19日、女性会員が増加している土浦市SCにおいて、理事長及び事務局2名、総務委員3名、女性活躍委員5名で視察研修会を行った。(参加者11名) 入会促進の取組み等について説明を受けるとともに意見交換を行った。</p> <p>※令和6年3月31日現在の会員数 475人(うち女性134人)</p>		
目標到達度	<table border="1"> <tr> <td>到達度</td> <td>%</td> </tr> </table>	到達度	%
到達度	%		

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	② 積極的な周知・広報活動の実施				
取組内容	シルバー人材センターの活動等を広く市民に周知するため、市の理解と協力を得て、市広報紙を通じた事業紹介記事を定期的に掲載する。また、ホームページを随時更新するとともに、大型ショッピングセンターやイベントにおいてのPR活動やコミセン等公共施設へのリーフレット設置も継続して実施する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	ホームページの活用、会報誌及び市民向け「シルバーだより」の発行、市広報紙「りゅうほー」への掲載など、あらゆる機会を活用し就業機会や会員の拡大を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ホームページの活用 当センターの目的や理念、事業内容を掲載するとともに、会報及び会員活動状況等を定期的に更新し、周知する。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 年2回発行している「会報りゅう〜」が、会員にとって一番身近なセンター事業の取組状況を把握する情報手段であるため、継続して発行する。さらに、市民向け「シルバーだより」の発行も継続して行う。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月がシルバー人材センターの普及啓発強化月間となっているため、大型SCや各種イベント会場でPR活動を行い、事業活動等の周知を図る。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」等を活用した周知活動 市民への情報伝達手段として活用されている「りゅうほー」へのセンター事業紹介や会員募集等記事を掲載することで就業機会や会員の確保につなげる。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	従来のPR活動による周知に加えて、Webを活用した入会システムを導入し、入会環境の整備を拡充する必要がある。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) ホームページの活用 会報及び会員活動状況等について5回更新し、周知した。 令和6年度から導入予定のWeb入会システムについて、HP画面の構成等を委託業者及び内部で検討した。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 「会報りゅう〜」28号を8月に、29号を1月に発行し、全会員に配布した。 市民向け「シルバーだより」8号を12月に発行し、市内全世帯に配布した。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月1日に「まいんバザール会場」において、県内一斉PRを実施し、リーフレット約300枚を配布し、入会促進と仕事のお知らせ等について周知した。 また、毎年実施しているコミュニティセンター等公共機関(30ヶ所)へ約1,000枚のリーフレットを設置した。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」への掲載 「りゅうほー」へセンター事業紹介や会員募集等の記事掲載を4回依頼し、就業機会や会員の拡大に繋がった。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	③ 会員に対する社会参加活動の推進				
取組内容	健康づくりに寄与する自主的組織活動、ボランティア活動等を充実させることにより、就業だけでなく、会員の生きがいづくりに努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	健康寿命の延伸に寄与するため、就業を通じて社会との繋がりを持つことの大切さを周知するとともに、会員同士で定期的を楽しむことができる運動等の同好会活動の推進やボランティア活動を支援し、生涯にわたり健やかで幸せな生活の実現を目指す。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 会員による運動等を通じた健康づくりの支援 既存のウォーキング会、ゴルフ会などの他、令和3年度に立ち上げた手芸サークル活動について継続して推進する。 また、脳の活性化やストレスを軽減する効果があるとされ、令和4年度に発足した音読会の会員拡充を図る。</p> <p>(2) 清掃美化活動の実施 JR 龍ヶ崎市駅東口駅前広場及び龍ヶ崎市駅周辺の美化活動を継続して実施する。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題	
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	手芸サークルは、イベント時の販売を行うなど独自事業化に向けて取り組んでおり、今後も支援していく必要がある。	
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 会員による運動等を通じた健康づくりの支援 ウォーキング会は悪天候が重なり年1回の開催となったが(通常3回)、会員が楽しく健康づくりをしている。 手芸サークルは、毎月第2・4月曜日に活動しており、11月には、いがっぺ市に出店し、手作り作品を販売した。来場者からも好評であった。</p> <p>(2) 清掃美化活動の実施 10月25日、JR龍ヶ崎市駅東口駅前広場美化活動を実施し、23名の会員が参加した。 12月22日、JR龍ヶ崎市駅前通り清掃美化活動を実施し、17名の会員が参加した。</p>	
目標到達度	到達度	%

戦略目標		2 就業機会の確保				
取組項目		① 積極的な就業機会の確保				
取組内容	シルバー人材センターの事業の周知を図り、受注を拡大するため、企業、事業所等への積極的な訪問や公共団体への支援活動を実施し、就業機会の拡大を図る。					
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実施					
達成目標	-----					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	事業所等への訪問や、市との協議を重ね公共事業の受注拡大を獲得し、就業拡大に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 企業等の訪問 つくばの里工業団地や大型SC、中小企業、個人商店への訪問をし、新規就業先の獲得に努める。新たに加入した商工会を通じて事業所へのPR活動を行い新規受注の獲得に努める。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会を年4回開催し、公共事業の受注拡大について協議を進める。また、役員等による市長、議長、県議会議員への支援要請活動も継続実施する。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 市地域包括支援センターと連携を図り、介護予防・日常生活支援総合事業を引き続き実施し、この事業に従事できる人材の育成に努め、女性会員の就業拡大を目指す。 また、市新規事業である産前産後家事等支援事業に積極的に参入し受注拡大を目指す。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		公共事業の見直しに対する新たな就業機会の拡充を図る必要がある。		
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 企業等の訪問 今年度商工会の会員登録を行い、まいんバザールでのPR活動の他、事務所内にチラシを配布し就業についてPRを図った。 今年度の企業訪問は、職員と委員による訪問とし、新規就業先の開拓に努めるため、チラシ及びカレンダーの配布を12月上・中旬に4班体制で行い、計92社を訪問した。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 10月に市長、市議会議員、9月に県議会議員に対する支援要請活動も継続して実施した。 市事業の見直しの結果、受注減となる見込みであることから、新たな受注について市に対し要望した。 シルバー人材センター協議会を2回開催し、事業実績や市からの受注拡大等について協議した。 開催日：7月3日、2月13日</p> <p>(3) 介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業 介護予防事業における利用者数は月平均20件で推移している。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	② 会員の就業マナーや顧客サービス意識の向上				
取組内容	接遇講習会等を開催し、接客マナーやサービス意識の向上を図る。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	定期的に接遇講習会等を実施し、会員の接客マナーや顧客サービスの向上を図る。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 会員の就業マナーや顧客サービス意識の向上 会員の就業場所や環境・経験・慣れによる就業マナーの乱れを防止するため、接遇講習会等を開催し、接客マナーや顧客サービスの向上を図る。

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	総会時に接遇研修を開催するなど検討する必要がある。			
具体の活動実績及び成果	(1) 会員の就業マナーや顧客サービスの意識向上 12月14日、龍ヶ崎市地域福祉会館において、派遣会員を対象に「接遇再入門講習」を開催し、8名が参加した。			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	③ 労働者派遣事業の推進				
取組内容	民間事業所等への積極的な訪問活動を行い、事業内容等の確認を行った上で労働者派遣事業の推進及び就業機会の拡大に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和5年度の取組内容と達成目標

達成目標	現状の請負内容を精査し、企業との協議を重ね、一般労働者派遣事業への切替を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 一般労働者派遣事業の推進</p> <p>「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、一般労働者派遣事業を実施し、会員の就業機会の拡大を図るとともに、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った運営を行う。</p>

2 令和5年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	公共及び企業との新たな派遣契約について就業機会の拡大を図る必要がある。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 一般労働者派遣事業の推進</p> <p>茨城県シルバー人材センター連合会からの指摘に基づき、現在業務委託契約を締結している業務について、市担当課と協議し、契約件名の変更や仕様書の記載を一部修正し対応した。</p> <p>公共施設における事業見直しの結果、派遣に関する人員が大幅に減少した。今後、新たな派遣契約について、就業機会の拡大を図る必要がある。</p> <p>工業団地内における新規企業との派遣契約1件を契約することができた。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	① ワークシェア等による就業機会の均等化				
取組内容	請負就業においては月10日・週20時間の制限、派遣事業においては週20時間から29時間への制限緩和の取り組みを強化するため、ワークシェアリングによる就業を推進する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	公平な就業機会の確保と未就業会員・新会員への仕事の提供。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ワークシェアリングの実施 公平な就業機会の確保に向けて年2回のワークシェアリングを実施し、未就業会員や新会員への仕事の提供をするとともに、就業意思の確認や就業率の向上に取り組む。</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 令和4年に策定した「継続就業に関する基準」を適正に運用し、会員の公平な就業機会の確保に努める。</p> <p>(3) 新規入会者に対し、入会時面談を実施し、会員の希望を把握し、早期就業につなげる。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	ワークシェアリングの参加率は約70%近くになるものの、さらなる参加率の向上を目指すべく、会員への参加を求める。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) ワークシェアリングの実施</p> <p>第1回 8月28日から9月1日まで実施 会員457名中、393名（男性287名、女性106名）が参加。参加率は86.0%。</p> <p>第2回 1月29日から2月2日まで実施 会員453名中、323名（男性227名、女性96名）が参加。参加率は71.3%。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	② 安全教育・指導、研修会、講習会の強化				
取組内容	就業における事故・怪我の防止のための研修会や救命講習会等の各種講習会を開催し、安全意識の啓発を図る。また、各種技能講習会を開催し、依頼の多い職種にも即応できる体制づくりに努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	安全等講習会では、安全就業に対する意識の高揚を図り、技能講習会では、即応できる体制づくりに努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 各種研修会への参加 安全適正就業等に関する知識向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会等に積極的に参加する。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 後継者育成が課題となるため、剪定・草刈・障子襖の技能講習会を定期的を開催するとともに、必要に応じて外部講師を招いての技能講習会も開催する。また、就業意欲がある新会員は随時就業現場に赴き技能講習を受け早期就業を目指す。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 就業中の事故・怪我防止のため技能講習会を開催し、あわせて安全に対する講習も行い、安全就業に対する意識の高揚を図る。また、AEDによる救命救急講習会を開催し、就業先や地域、家庭での万が一に備えた知識の向上を目指す。</p> <p>(4) 介護・生活支援講習会の開催 女性会員の就業機会を継続して確保するため、有資格者向けの講習会や介護予防・日常生活支援総合事業の担い手を育成するための講習会を開催する。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		安全就業の意識を醸成するためには、対象となる就業会員に対し定期的に講習会等への参加を求める必要がある。		
具体の活動実績及び成果	(1) 各種研修会への参加 3月18日に茨城県シルバー人材センター連合会主催で茨城県総合福祉会館にて開催された、令和5年度安全就業対策講習会に事務局から理事長、事務局長、係長の3名と草刈り・剪定に従事する会員4名の計7名が参加した。			
	(2) 技能講習会の開催 茨城県シルバー人材センター連合会と連携し、植木剪定スタッフ講習会を開催した。			
	開催日	内容	場所	参加者数
	11月21日～22日	植木剪定スタッフ講習会	歴史民俗資料館	1名
(3) 安全・安心等講習会の開催 2月15日、龍ヶ崎市消防署において、会員10名が参加し、AED講習会を実施した。				
(4) 介護・生活支援講習会の開催 10月19日～20日に市役所において開催された、総合事業における支援員養成講座に会員3名が参加し、うち2名が支援員として就業した。				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	③ 各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化				
取組内容	毎月15日の「安全の日」の更なる周知に努め、平成26年度に策定した「安全就業基準」に基づく安全パトロールを実施し、安全就業・事故防止に努める。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	「安全は全てに優先する」を会員の共通認識として掲げ、安全・適正就業の徹底を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 安全就業の推進 会員の共通認識として「安全はすべてに優先する」を掲げ、毎月15日を「安全の日」と定め会員への周知徹底を図る。 今年度は、特に草刈り時の飛び石による事故防止について、会員に周知徹底する。</p> <p>(2) 安全就業基準の周知徹底 安全就業基準の周知を行い、安全対策の徹底を図るとともに、発注者（市民等）への周知・徹底を図り理解を得る。</p> <p>(3) 安全パトロール 安全基準に基づき、安全委員が定期的に就業現場の巡回パトロールを実施し、安全点検を行い検証する。</p> <p>(4) 適正就業の推進 公益社団法人として、より高いコンプライアンスが求められることから、適正就業に積極的に取り組み、月10日程度、週20時間への対応を強化する。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		安全・適正就業を徹底するため、継続して会員への注意喚起を促す必要がある。特に草刈り作業において重点的に取り組み必要がある。		
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 安全就業の推進 7月6日に、茨城県シルバー人材センター連合会主催の「安全就業推進大会」に理事長他職員3名会員2名が参加した。内容：事例発表、安全就業基準についての講演 3月18日に茨城県シルバー人材センター連合会主催の安全就業講習会に理事長他職員2名会員4名が参加した。内容：刈払機使用に係る飛び石事故防止について</p> <p>(2) 安全就業基準の改正及び周知 草刈り作業における飛び石事故が相次いだことから、3月14日に草刈り研修会を開催し、会員30名が参加して安全意識の向上を図った。</p> <p>(3) 安全パトロール 毎月15日を「安全の日」と定め、年5回の安全パトロールを実施し、パトロール中に問題点を確認できた現場では、改善するようその場で指導した。</p> <p>(4) 適正就業の推進 剪定・草刈等の繁忙期に依頼が集中する内容を精査し、依頼の受け方や手配の仕方について継続協議を行った。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目		① 組織運営体制の強化				
取組内容	公益法人制度改革や消費税法改正等に伴う事務処理が複雑化する中、役職員の資質向上が求められており、法制度や組織として制度を理解するため、各種研修等に積極的に参加する。					
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実施					
達成目標	-----					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	拡大する業務への対応、多様化する業務処理を担う職員体制を強化し、事務局組織の安定化を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 事務局体制の強化</p> <p>会員の増加や新規事業等による事業の拡大など、多様化する業務処理を担う事務局体制を強化するため、近年の補助制度の変化にも的確に対応しつつ、適材かつ適切な人事配置を行い、事務局組織の安定化を図る。</p> <p>今年度、新規に採用した職員に対し、業務や接遇について指導するとともに研修会へ参加させるなど適切な人材育成に努める。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		現在の人員でどうにか業務を遂行しているが、職員の負担が大きいため、人員を増やし事務局体制を強化する必要がある。		
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 事務局体制の強化</p> <p>業務量が多様化・増加し、負担が増大している中で、限られた人員により適切な人事配置を行い、業務を遂行した。</p> <p>令和5年度途中で嘱託職員1名の退職が決まったことから、業務負担を削減させるために、急遽1名の嘱託職員の採用を決定した。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	② 事務所以外の拠点づくり				
取組内容	事業の多様化によるスペース不足や会員の居場所づくり、さらには地域に密着したシルバーを目指すため、新たな活動拠点の確保及び地域コミュニティの場も含めた「集いの場」の設置を検討する。				
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討				
達成目標	-----				

1 令和5年度を取組内容と達成目標

達成目標	新たな活動拠点の確保及び地域コミュニティの場も含めた「集いの場」設置に向けて、シルバー人材センター内で検討する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 活動拠点等の確保 事業の多様化、会員や業務量の増加等に伴い、相当の作業スペースや会員との打ち合わせ場所等の確保が必要であるが、築30年以上の現在の事務所には十分なスペースがない状況である。 現在、市において事務所の移転について検討していることから、当センターにおいても事務所並びに作業所や会議室等十分なスペースを確保できるよう市と協議していく。 また、地域に密着したシルバー人材センターを目指すため、地域の会員だけでなく近隣住民も気軽に立ち寄り交流できる「集いの場」の設置も引き続き検討していく。</p>

2 令和5年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	令和7年度以降に予定されている事務所の移転について、関係各機関と協議を行っていく必要がある。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 活動拠点等の確保 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会において、新たな活動拠点の確保に向けた協議・検討を行った。 令和7年度に予定されている事務所の移転等について、11月及び1月に市担当課等と協議を行った。</p>			
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目		③ 財政基盤の強化				
取組内容	<p>健全な財政運営を図るため、全国シルバー人材センター事業協会や茨城県シルバー人材センター連合会の施策に積極的に参画するとともに、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努める。</p> <p>また、市の補助金は、事業の拡大と円滑な運営、国の交付金拡大に繋がるため、市との更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高め、財源確保に努める。</p>					
年次プラン	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実施					
達成目標	-----					

1 令和5年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>更なる躍進を遂げるため、安定した交付金・補助金の確保に努める。</p> <p>また、10月から施行される適格請求書保存方式（インボイス制度）について、適正な運用に努める。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 財政基盤の確立 公益法人としてコンプライアンス（法令順守）を常に意識し、経費削減等による効率的な財政運営に努める。 法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、全シ協や県シ連の施策に積極的に参画するなど、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めるとともに、市と更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高めることにより、安定した補助金の確保に努める。</p> <p>(2) インボイス制度対応 インボイス制度に対応するため、システムの改修や制度の把握に努め、適正な運用に努める。</p>

2 令和5年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要		公共事業の拡大について更なる要望を行っていく必要がある。		
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 財政基盤の確立 法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、10月に龍ヶ崎市長、市議会議員、9月に県議会議員に要望書を提出し、更なる理解と支援を求め、シルバー人材センター事業の推進のために必要なセンターに対する補助金等の確保及び公共事業の発注拡大を要望した。</p> <p>(2) インボイス制度対応 インボイス制度に対応するため、システムの改修や制度の把握に努め、適正な運用に努めた。</p>			
	目標到達度		到達度	%

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センター

中長期計画進行管理シート

(令和6年度取組方針)

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	① 入会しやすい環境づくり (Web 入会導入等)				
取組内容	Web を活用した入会説明会を導入し、入会しやすい環境づくりに取り組むとともに、既存の入会説明会における曜日や、時間、回数等の実績を調査し、より入会しやすい環境づくりに努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	Web を活用した入会説明会を導入し、会員の一層の入会促進を図る。併せて、既存の入会説明会について曜日や回数等について検討し、より入会しやすい環境の整備を図る。
目標達成に向けた取り組み内容など	<p>(1) Web 入会システムの導入 入会希望者が使いやすいシステムとするための操作手順やホームページの掲載方法を工夫し、上半期の導入を図る。</p> <p>(2) 既存の入会説明会の改善 既存の入会説明会について開催曜日や回数等について検討し、参加しやすい環境の整備を図る。</p>

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	② 女性会員の入会促進				
取組内容	多くの女性会員が、センター運営に参画する必要があり、女性会員交流会・女性向けの講習会、更に、女性会員限定の入会説明会を開催して、女性の入会を促進します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	女性に限定した入会説明会の開催並びに「新規シルバー女性向けセミナー」を開催するほか、新規女性会員の入会促進を図る目的で、女性が希望する仕事などについて会員アンケートを実施する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 女性限定入会説明会の開催 新規会員に好評で、入会率も高い女性会員の体験談等をメニューにした女性限定入会説明会を開催する。</p> <p>(2) 当センター独自の「新規シルバー女性向けセミナー」を開催する。 近年、参加者数に対して入会者率が低調であるので、参加する市民が希望するようなセミナーを検討し開催する。</p> <p>(3) 女性会員アンケート調査実施 女性会員が希望する仕事や現在の就業に対する満足度や意見等を聴取し入会促進につなげる。</p>

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要					
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果					
目標到達度	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">到達度</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">%</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>		到達度	%	
	到達度	%			

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	③ 退会抑止のための取組み強化				
取組内容	会員の目的である就業以外の場における会員間の交流もセンターの魅力のひとつであるため、サークル活動、ボランティア活動、健康増進活動等を充実させることにより、会員の居場所づくりにも努め、退会抑制を図ります。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度取組内容と達成目標

達成目標	センターの魅力向上を図るため、会員の興味のある講習会等を開催し、退会抑制を図るとともにボランティア活動やサークル活動を支援し会員の生きがいづくりの醸成を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 会員講習会の開催 会員の希望を踏まえた会員講習会を開催する。</p> <p>(2) 会員の運動などを通じた健康づくり支援 既存のウォーキング会、ゴルフ会、手芸サークル、音読会活動について継続して支援する。</p> <p>(3) ボランティア活動の実施 清掃美化活動を年2回程度実施する。</p>

2 令和6年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	④ 積極的な周知・広報活動の実施				
取組内容	シルバー人材センターの活動等を広く市民に周知するため、龍ヶ崎市の理解と協力を得て、市広報紙を通じた事業紹介記事を定期的に掲載するとともに、市内のイベントにおけるPR活動やコミュニティセンター等公共施設へのリーフレット設置を実施します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	ホームページの積極的な活用、会報誌及び市民向け「シルバーだより」の発行、市広報紙「りゅうほー」への掲載、商工会主催イベントへの参加等を通して会員の拡大を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ホームページの活用 当センターの目的や理念、事業内容を掲載するとともに、会報及び会員活動状況等を定期的に更新し、周知する。 Web 入会システムを導入する。(再掲)</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 年2回発行している「会報りゅう〜」が、会員にとって一番身近なセンター事業の取組状況を把握する情報手段であるため、会員が主体となって継続して発行する。さらに、市民向け「シルバーだより」の発行も継続して行う。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月がシルバー人材センターの普及啓発強化月間となっているため、大型 SC や各種イベント会場でPR 活動を行い、事業活動等の周知を図る。 商工会主催のいがっぺ市に参加しPR を行う。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」等を活用した周知活動 市民への情報伝達手段として活用されている「りゅうほー」へのセンター事業紹介や会員募集等記事を掲載することで就業機会や会員の確保につなげる。</p>

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	① 積極的な就業機会の確保				
取組内容	会員のニーズに対応できる就業開拓に取り組み、高齢会員の就業先の確保や未就業会員も含めた就業相談を随時行います。また、地域で事業活動を行う商工業者の集まりである商工会や地域企業等に対し、積極的にPRを行い事業の拡大を図ります。さらに、スマホ等を活用したWeb受注システムの導入について検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度を取組内容と達成目標

達成目標	事業所等への訪問や商工会へのPR、市との協議を重ね公共事業の受注拡大を獲得し、就業拡大に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 企業等の訪問 大型SC、中小企業、個人商店への訪問をし、新規就業先の獲得に努める。 商工会と連携して事業所へのPR活動や各種イベントに参加し新規受注の獲得に努める。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会を年4回開催し、公共事業の受注拡大について協議を進める。 役員等による市長、議長、県議会議員への支援要請活動を拡充し実施する。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 市地域包括支援センターと連携を図り、介護予防・日常生活支援総合事業を引き続き実施し、この事業に従事できる人材の育成に努め、女性会員の就業拡大を目指す。 また、産前産後家事等支援事業に積極的に取り組み受注拡大を目指す。</p>

2 令和6年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
	<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要			
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	② 労働者派遣事業の拡大				
取組内容	公共事業の受注拡大を図るため、受注体制の強化を図り、新たな受注への働きかけを行います。特に、派遣事業の拡大について、龍ヶ崎市からの新たな受注に向けての取組みも強化します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度の取組内容と達成目標

達成目標	公共機関及び企業に対し要望活動を行い派遣事業への理解を求める。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 労働者派遣事業の拡大 公共事業の受注拡大のため、役員等による市への要望活動を実施する。 シルバー人材センター協議会において、新規受注の掘り起こしについて協議する。

2 令和6年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	③ 独自事業の推進				
取組内容	会員のニーズを踏まえ、創意工夫による企画、地域特性を活かした独自事業の創出を検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	独自事業の事業化に向けてイベント等への出店を支援する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 独自事業のイベント出店についての支援 事業化に向けて、商工会等が主催するイベントへの出店を支援する。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		3 安全・適正就業の徹底				
取組項目		① ワークシェアリング等による就業機会の均等化				
取組内容		関係法令及び「適正就業ガイドライン」に基づき請負・委任、派遣業務を適切に契約し遂行するとともにワークシェアリングを通して、継続的な就業についても、規程に基づいた運用を着実にを行います。併せて、今後施行されるいわゆるフリーランス法に対応する包括的な契約について、適切に取り組みます。				
年次プラン		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		実施				
達成目標		-----				

1 令和6年度を取組内容と達成目標

達成目標	公平な就業機会の確保と未就業会員・新会員への仕事の提供を推進する。また、令和6年秋頃に施行されるいわゆるフリーランス法への適切な対応を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ワークシェアリングの実施 公平な就業機会の確保に向けて年2回のワークシェアリングを実施し、未就業会員や新会員への仕事の提供をするとともに、就業意思の確認や就業率の向上に取り組む。</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 「継続就業に関する基準」を適正に運用し、会員の公平な就業機会の確保に努める。 新規入会者に対して、入会時面談を実施することで、会員の希望を把握し、早期就業につなげる。</p> <p>(3) フリーランス法への対応 会員への就業条件の事前提示のために必要な見積基準等を整備し適正な運用を図る。</p>

2 令和6年度を取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要					
具体の活動実績及び成果					
目標到達度		到達度	%		

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	② 安全教育・指導、研修会、講習会の強化				
取組内容	就業における事故・怪我の防止のための研修会や安全講習会を開催し、安全意識の啓発を図ります。また、会員の健康管理のため、熱中症対策やインフルエンザなどの流行病への注意喚起を行い、事故防止に努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	安全等講習会では、安全就業に対する意識の高揚を図り、技能講習会では、即応できる体制づくりに努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 各種研修会への参加 安全適正就業等に関する知識向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会等に積極的に参加する。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 後継者育成が課題となるため、剪定・草刈・障子襖の技能講習会を定期的を開催するとともに、必要に応じて外部講師を招いての技能講習会も開催する。また、就業意欲がある新会員は随時就業現場に赴き、技能講習を受け早期就業を目指す。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 就業中の事故・怪我防止のため技能講習会を開催し、併せて安全に対する講習もを行い、安全就業に対する意識の高揚を図る。また、救命救急講習会（AED講習）を開催し、就業先や地域、家庭での万が一に備えた知識の向上を目指す。</p>

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	③ 各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化				
取組内容	毎月15日の「安全の日」の更なる周知に努め、平成26年度に策定した「安全就業基準」に基づく安全パトロールを実施し、安全就業・事故防止に努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	「安全は全てに優先する」を会員の共通認識として掲げ、安全・適正就業の徹底を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 安全就業の推進 会員の共通認識として「安全はすべてに優先する」を掲げ、毎月15日を「安全の日」と定め、会員への周知徹底を図る。 当センター独自の「安全・適正就業推進大会」を開催する。特に草刈り時の飛び石による事故防止について、会員の意識向上を図る。</p> <p>(2) 安全就業基準の周知徹底 会員への安全就業基準の周知を行い、安全対策の徹底を図るとともに、発注者（市民等）への周知・徹底を図り理解を得る。</p> <p>(3) 安全パトロールによる指導・点検強化 安全基準に基づき、安全対策委員が定期的に就業現場の巡回パトロールを実施し、安全点検を行い検証する。また、本年度は草刈り作業における飛び石事故対策について、重点的に指導・点検する。</p> <p>(4) 適正就業の推進 公益社団法人として、より高いコンプライアンスが求められることから、適正就業に積極的に取り組み、月10日程度、週20時間への対応を強化する。</p>

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	① 組織運営体制の強化				
取組内容	令和6年10月以降施行されるフリーランス法への対応のための包括的契約方式への適切な事務執行のため、必要となる事前見積や電子的契約に適切に対応できる体制の整備を図ります。また、急激な社会の変化に対応できるよう会議の開催回数を増加するなど意思決定機関である理事会の運営強化を図ります。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	拡大する業務への対応、多様化する業務処理を担う職員体制を強化し、事務局組織の安定化を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 事務局体制の強化 会員の増加や新規事業等による事業の拡大など、多様化する業務処理を担う事務局体制を強化するため、近年の補助制度の変化にも的確に対応しつつ、適材かつ適切な人事配置を行い、事務局組織の安定化を図る。 正職員に対し、研修会へ参加させるなど適切な人材育成に努める。</p> <p>(2) フリーランス法施行による事務執行体制整備 フリーランス法施行により、事務処理の煩雑化が想定されるなか、事務局体制や事務処理方法について検討する。</p>

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	② 会員活動の拠点づくり				
取組内容	令和7年度以降予定されている事務所の移転について、事務スペースや作業場の確保等執務環境の向上と新たな活動拠点の確保も含め協議を行います。 会員や市民が誰でも気軽に立ち寄り交流できる、地域コミュニティの場も含めた「集いの場」の開設を検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	検 討				
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	令和7年度以降に予定されている事務所の移転について、関係各機関と協議を行う。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 執務環境の向上と新たな活動拠点の確保も含め、関係機関との協議を行う。 事務スペースや作業場の確保等執務環境の向上と新たな活動拠点の確保も含め、シルバー人材センター協議会や市担当課等と定期的に協議を行う。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順 調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目		③ 財政基盤の強化				
取組内容	健全な財政運営を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会や全国シルバー人材センター事業協会の施策に積極的に参画するとともに、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めます。 また、市からの補助金は、事業の拡大と円滑な運営、国からの交付金拡大に繋がるため、市への要請活動等を強化して財源確保に努めます。					
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	実施					
達成目標	-----					

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	更なる躍進を遂げるため、安定した交付金・補助金の確保に努める。 また、適格請求書保存方式（インボイス制度）について、適正な運用に努める。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 財政基盤の確立 公益法人としてコンプライアンス（法令順守）を常に意識し、経費削減等による効率的な財政運営に努める。 法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、全国シルバー人材センター事業協会や茨城県シルバー人材センター連合会の施策に積極的に参画するなど、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めるとともに、市と更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高めることにより、安定した補助金の確保に努める。 (2) インボイス制度対応 インボイス制度の適正な運用に努める。

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	④ デジタル化の推進				
取組内容	デジタル社会の到来を念頭に、デジタル関連の就業機会の確保に加えて、スマートフォンを活用した業務連携やWeb入会システムの導入等デジタル技術を活用した業務の効率化及びフリーランス法への対応のための基盤整備として、体制の整備と会員のデジタルリテラシーの向上に取り組みます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

1 令和6年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	会員の会員クラウドサービス利用促進を図り（利用率50%）、フリーランス法施行後は会員に対してスマホ等で就業条件の明示を行える体制を構築する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) スマホ講習会の開催 会員の所有するスマホへの会員クラウドサービス利用促進を個別に実施する。 会員がスマートフォンを活用し、就業条件等を閲覧できる状態にするため講習会を開催する。</p> <p>(2) フリーランス法施行後の包括的契約に対応したシステムの導入 令和7年度以降に想定されている包括的契約に対応するためシステムを導入し、事務処理体制を構築する。 併せて、包括的契約についてホームページや広報紙等を通して市民に周知する。会員に対しては、説明会を開催するほか様々な機会に周知する。</p>

2 令和6年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	